

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	摘 要
構造物工事(浄水場等)01	1	式				
新配水池工	1	式			明 1 号	
電動弁室工	1	式			明 2 号	
場内配管工	1	式			明 3 号	
電気設備	1	式			明 4 号	
防犯	1	式			明 5 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(積上げ)	1	式				
運搬費	1	式				
仮設材の運搬(1車1回)往復 製品長12m以内 片道運搬距離10km	141	t			施 133 号	
仮設材の積み込み・取卸し費 基地積込→現場→基地取卸	141	t			施 134 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
安全費	1	式				
交通誘導警備員B 昼間(実働8時間)交替要員無し		人日			施 135 号	
技術管理費	1	式				
水張試験費	1	式			B 65 号	
通水試験		日			施 136 号	
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				

矢留配水池築造工事

【 第 1 号 明細書 】						
新配水池工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土工事	1	式			A 1 号	
基礎版工事	1	式			A 2 号	
側壁工事	1	式			A 3 号	
P C 工事	1	式			A 4 号	
柱工事	1	式			A 5 号	
水底板工事	1	式			A 6 号	
中央シャフト工事	1	式			A 7 号	
屋根・歩廊工事	1	式			A 8 号	
塗装工事	1	式			A 9 号	
付帯設備工事	1	式			A 10 号	
付帯配管工事	1	式			A 11 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 2 号 明細書 】

電動弁室工

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土工事	1	式			A 12 号	
基礎工事	1	式			A 13 号	
躯体工事	1	式			A 14 号	
雑工事	1	式			A 15 号	
付帯配管工事	1	式			A 16 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 3 号 明細書 】						
場内配管工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
① 1系送水管 DIP-NS φ350	1	式			A 17号	
①' 1系送水管 DIP-NS φ350	1	式			A 18号	
② 2系送水管 DIP-GX φ400	1	式			A 19号	
③ 企業団送水管 DIP-GX φ250	1	式			A 20号	
④ 連絡管 DIP-NS φ500	1	式			A 21号	
⑤ 上下水槽連絡管 DIP-NS φ500	1	式			A 22号	
⑥ 上部水槽越流管 DIP-GX φ400	1	式			A 23号	
⑦ 上部水槽排泥管 DIP-GX φ200	1	式			A 24号	
⑧ 配水管 DIP-NS φ700	1	式			A 25号	
⑨ 下部水槽越流管 DIP-GX φ400	1	式			A 26号	
⑩ 下部水槽排泥管 DIP-GX φ200	1	式			A 27号	
⑪ 連絡管ピット排泥管 DIP-GX φ200	1	式			A 28号	

矢留配水池築造工事

【 第 4 号 明細書 】						
電気設備						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器費	1	式			A 30 号	
直接材料費	1	式			A 31 号	
補助材料費	1	式			A 32 号	
一般労務費	1	式			A 33 号	
技術労務費	1	式			A 34 号	
土工事	1	式			A 35 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 5 号 明細書 】						
防犯						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器費	1	式			A 36 号	
直接材料費	1	式			A 37 号	
補助材料費	1	式			A 38 号	
一般労務費	1	式			A 39 号	
土工事	1	式			A 40 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 1 号 A代価表 】						
土工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
掘削 オープンカット 土砂 50,000m3未満	3,200	m3			P 1 号	
掘削 オープンカット 軟岩 500m3以上	1,400	m3			P 2 号	
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	1,400	m3			P 3 号	
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	1,400	m3			P 4 号	
土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 軟岩	3,000	m3			P 5 号	
残土等処分	3,000	m3			施 1 号	
基面整正	887	m2			P 6 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	222	m3			P 7 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	74	m2			P 8 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 2 号 A代価表 】						
基礎版工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
型枠 一般型枠 均シコンクリート	58	m2			P 9 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40(高戸)	111	m3			P 10 号	
鉄筋工(太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無(一般構造物)	112.4	t			施 2 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	90	m2			P 8 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 30-8-25(20)(普通)	548	m3			P 11 号	
金ゴテ仕上げ工 3回仕上げ	876	m2			B 1 号	
レイトランス研り工	121	m2			B 2 号	
止水板 水膨張ゴム 20×10	18	m			P 12 号	
表面仕上工 ピット部	28	m2			B 3 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 3 号 A代価表 】						
側壁工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
手摺先行型枠組足場	2,130	掛m2			施 3 号	
登り棧橋工 (手すり先行工法)	62.4	m				
鉄筋工 (太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無 (一般構造物)	22	t			施 4 号	
鉄筋工 (太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無 (一般構造物)	27	t			施 2 号	
型枠工 (側壁)	1,958	m2			B 4 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 36-10-25(20)普通	362	m3			P 13 号	
レイトランス研り工	201	m2			B 2 号	
木コン跡処理工	2,901	箇所			B 5 号	
表面仕上工	1,958	m2			B 6 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 4 号 A代価表 】						
P C 工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
横締PCケーブル工 1S-28.6 (SWPR 19L)	12.7	t			B 7 号	
横締PCケーブル緊張工 両引き	168	箇所			B 8 号	
縦締PC鋼棒工 (ハ ⁺ システム φ 32) 1B32B1 L=5m未満	3.4	t			B 9 号	
縦締PC鋼棒工 (ハ ⁺ システム φ 32) 1B32B1 L=5~8m	5.3	t			B 10 号	
縦締PC鋼棒緊張工 (ハ ⁺ システム φ 32) 片引き	132	箇所			B 11 号	
縦締PC鋼棒固定工 (ハ ⁺ システム φ 32)	132	箇所			B 12 号	
ハ ⁺ システム継手工 (φ 32mm)	132	箇所			B 13 号	
機械器具損料 横締・縦締共	1	式			B 14 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 5 号 A代価表 】						
柱工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄筋工(太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無(一般構造物)	3.7	t			施 4 号	
鉄筋工(太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無(一般構造物)	27.9	t			施 2 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	451	m2			P 8 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-8-25(20)(普通)	47	m3			P 14 号	
レイトンス研り工	54	m2			B 2 号	
表面仕上工	451	m2			B 6 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 6 号 A代価表 】						
水底板工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
くさび結合支保 f ≤ 40kN/m ² t ≤ 120cm	2,370	空m ³			施 5 号	
鉄筋工(太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無(一般構造物)	0.43	t			施 4 号	
鉄筋工(太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無(一般構造物)	104.4	t			施 2 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(円形型枠)	11	m ²			P 15 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	902	m ²			P 8 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 30-8-25(20)(普通)	463	m ³			P 16 号	
金ゴテ仕上げ工 3回仕上げ	835	m ²			B 1 号	
レイトンス研り工	51	m ²			B 2 号	
表面仕上工	913	m ²			B 6 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 7 号 A代価表 】						
中央シャフト工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
手摺先行型枠組足場	250	掛m2			施 3 号	
登り栈橋工 (手すり先行工法)	16.3	m				
鉄筋工(太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無(一般構造物)	1.9	t			施 4 号	
鉄筋工(太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無(一般構造物)	5.2	t			施 2 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(円形型枠)	218	m2			P 15 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	14	m2			P 8 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-8-25(20)(普通)	33	m3			P 14 号	
レイトンス研り工	17	m2			B 2 号	
金ゴテ仕上げ 1回仕上げ	9	m2			B 15 号	
木コン跡処理工	280	箇所			B 5 号	
表面仕上工	233	m2			B 6 号	
止水板設置 CC200×5	8.2	m			施 6 号	

矢留配水池築造工事

【 第 7 号 A代価表 】		(続 き)				
中央シャフト工事					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
目地板 ポリスチレン発泡体 t=10mm	3.6	m ²			P 17 号	
目地工	17.3	m			B 16 号	
くさび結合支保 f ≤ 40kN/m ² t ≤ 120cm	52	空m ³			施 5 号	
材料費	1	式				
塩化ビニル管 VU φ 40	1.8	m				
SUS-TP(Sch5S) 両フランジ短管 600A×7.5K 900Lパドル付	1	本				
SUS-TP(Sch5S) フランジ蓋 600A×7.5K	2	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ 600	2	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ 450～φ 600 M24×100	32	本				
労務費	1	式				
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径40mm	1.8	m			施 7 号	
鋼管吊込み据付(機械力)B種 呼び径600mm 標準延長6.0m	0.9	m			施 8 号	

矢留配水池築造工事

【 第 8 号 A代価表 】						
屋根・歩廊工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
膜剤製作工	1	式			B 17 号	
膜剤支承工事	1	式			B 18 号	
膜剤取付工事	1	式			B 19 号	
モルタル工事	1	式			B 20 号	
エア-コントロールシステム	1	式			B 21 号	
鉄筋工(太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無(一般構造物)	13.4	t			施 4 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	153	m2			P 8 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-8-25(20)(普通)	193	m3			P 14 号	
鉄筋金網工 D10×150×150mm	378	m2			B 22 号	
金ゴテ仕上げ 1回仕上げ	967	m2			B 15 号	
表面仕上工	153	m2			B 6 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 9 号 A代価表 】						
塗装工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
外面塗装工 複層仕上塗材(JIS A 6909適合品)	884	m2				
屋根防水工 アクリルゴム(JIS A 6021適合品)軽歩行	1,001	m2				
内面防蝕塗装工 ポリウレア樹脂 (JWWA K-143-2004適合)	4,033	m2				
足場組替え工	625	掛m2			B 23 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 10 号 A代価表 】						
付帯設備工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
外部階段設置工 SUS304 直梯子 W400 L=8.0m 背かご付	1	基			B 24 号	
内部階段設置工 (上部水槽) FRP 直梯子 W400 L=6.2m 背かご付	1	基			B 25 号	
内部階段設置工 (シャフト部) FRP 直梯子 W400 L=17.7m 背かご付	1	基			B 26 号	
搬出入孔蓋設置工 FRP 開口 1500×1500	1	基			B 27 号	
人孔蓋設置工 FRP 開口 800×800	1	基			B 28 号	
歩廊防護柵設置工 SUS304 H=0.90m L=104.4m	1	基			B 29 号	
雨樋設置工 ルーフトレイン(ステンレス), VP100, 振止金具	6	組			B 30 号	
上部水槽防波管設置工 VU250(有孔管)L=6.45m	1	組			B 31 号	
下部水槽防波管設置工 VU250(有孔管)L=14.80m	1	組			B 32 号	
給気ダクト管設置工 VU150 L=11.35m	1	組			B 33 号	
パイプファン設置工 φ150用	1	台			B 34 号	
避雷針設置工 SUS304 L=3.4m	1	式			B 35 号	

矢留配水池築造工事

【 第 10 号 A代価表 】

(続 き)

付帯設備工事

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
足場金物設置工 W=300 樹脂皮膜	14	組			B 36 号	
笠木設置工 SUS304 L=8.17m 屋根、シフト接合部	1	式			B 37 号	
フラッシュドア設置工 アルミ製 開口 800×1800	1	箇所			B 38 号	
固定ガラリ設置工 アルミ製 開口 700×700	1	箇所			B 39 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 11 号 A代価表 】						
付帯配管工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
① 1系送水管 350A SUS304	1	式			B 40 号	
② 2系送水管 400A SUS304	1	式			B 41 号	
③企業団送水管 250A SUS304	1	式			B 42 号	
④連絡管 500A SUS304	1	式			B 43 号	
⑤上部水槽流出管 500A SUS304	1	式			B 44 号	
⑤' 下部水槽流出管 500A SUS304	1	式			B 45 号	
⑥上部水槽越流管 400A SUS304	1	式			B 46 号	
⑦上部水槽排泥管 200A SUS304	1	式			B 47 号	
⑧配水管 700A SUS304	1	式			B 48 号	
⑨下部水槽越流管 400A SUS304	1	式			B 49 号	
⑩下部水槽排泥管 200A SUS304	1	式			B 50 号	
⑪連絡管ピット排泥管 200A SUS304	1	式			B 51 号	

矢留配水池築造工事

【 第 11 号 A代価表 】

(続 き)

付帯配管工事

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
計						

矢留配水池築造工事

【 第 12 号 A代価表 】						
土工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
床掘り 土砂 標準	600	m3			P 18 号	
基面整正	22	m2			P 6 号	
埋戻し 最大埋戻幅4m以上	520	m3			P 19 号	
土砂等運搬 標準 ハックホ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂	23	m3			P 20 号	
残土等処分	23	m3			施 1 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 13 号 A代価表 】						
基礎工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
基礎碎石 17.5cm超20.0cm以下	22	m2			P 21 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40(高炉)	2.2	m3			P 22 号	
型枠 一般型枠 均シコンクリート	2	m2			P 9 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 14 号 A代価表 】						
躯体工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
手摺先行型枠組足場	160	掛m2			施 10 号	
くさび結合支保 f ≤ 40kN/m2 t ≤ 120cm	61	空m3			施 5 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-8-25(20)(高炉)	47	m3			P 23 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	202	m2			P 8 号	
鉄筋工(太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無(一般構造物)	0.44	t			施 4 号	
鉄筋工(太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無(一般構造物)	4.8	t			施 2 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 15 号 A代価表 】						
雑工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
足掛金物設置工 W=400 樹脂皮膜	15	組				
資材搬出人孔蓋(FRP) 50kg 両開き 1200×1200	1	基				
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	1	台			施 11 号	
人孔蓋(FRP) 15kg 開口 600×600	1	基				
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	1	台			施 12 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 16 号 A代価表 】						
付帯配管工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
DCIPパドル付 片フランジ短管 7.5KF, φ500×1,500L	2	本				
DCIP 両フランジ短管 7.5KF, φ500×1,000L	2	本				
手動バタフライ弁 7.5KF, φ500, 縦型キャップ式	2	基				
電動バタフライ弁 7.5KF, φ500, 縦型面間調整機能付	1	基				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ500	6	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ450～φ600 M24×100	72	本				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径500mm	5	m			施 13 号	
バタフライ弁設置(機械力)(鋳鉄製及び鋼板製) 呼び径500mm 縦型	3	基			施 14 号	
フランジ継手 呼び径500mm	6	口			施 15 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 17 号 A代価表 】						
① 1 系送水管 DIP-NS φ 350						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクタイル鋳鉄管(3種NS形) φ 350×6.0m(内面エポキシ粉体塗装)	5	本				
ダクタイル鋳鉄管(1種NS形) φ 350×6.0m(内面エポキシ粉体塗装)	6	本				
ダクタイル鋳鉄45°曲管(NS形) φ 350×45°(内面エポキシ粉体塗装)	6	個				
ダクタイル鋳鉄22°曲管(NS形) φ 350×22°(内面エポキシ粉体塗装)	2	個				
ダクタイル鋳鉄45°両受曲管(NS形) φ 350×45°(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクタイル鋳鉄22°両受曲管(NS形) φ 350×22°(内面エポキシ粉体塗装)	2	個				
ダクタイル鋳鉄二受T字管(NS形) φ 350×φ 350(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
伸縮可とう管(NS形 ホール型) φ 350 F×U 7.5K	1	個				
ダクタイル鋳鉄継輪(1類K形) φ 350 重量 68.0	2	個				
ダクタイル鋳鉄管 ライナ(NS形) φ 350(内面エポキシ粉体塗装)	7	個				
挿しロリング タッピンねじタイプ(NS形) φ 350(内面エポキシ粉体塗装)	12	個				

矢留配水池築造工事

【 第 17 号 A代価表 】		(続 き)				
① 1 系送水管 DIP-NS φ 350					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
全面テフロンパッキン φ 350 7.5K	1	枚				
電流絶縁ボルトナット SUS304 M22×95	10	本				
ダクタイル鋳鉄特殊押輪 ワイドFCD(K形) φ 350	4	組				
ソフトシール仕切弁(N S形) φ 350(両受口, 10K, 内外面粉体塗装)	2	個				
仕切弁室 φ 350 円形 2 号	2	基			C 1 号	
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ポリエチレンクロス	63.4	m				
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	74.7	m				
ポリエチレンスリーブ φ 350×7.0m	81	m				
ゴムハンブ φ 350	106	本				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径350mm	63.8	m			施 16 号	
NS形継手接合 呼び径350mm	10	口			施 17 号	

矢留配水池築造工事

【 第 17 号 A代価表 】 (続 き)						
① 1 系送水管 DIP-NS φ 350						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
NS形継手接合 呼び径350mm	21	□			施 17 号	
フランジ継手 呼び径350mm	1	□			施 18 号	
メカニカル継手 呼び径350mm 割増有り	4	□			施 19 号	
NS形継手挿口加工 呼び径350mm	12	□			施 20 号	
鋳鉄管切断・溝切り加工 (NS形・SⅡ形/パイプ切削切断機使用)	10	□			施 21 号	
鋳鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径350mm	2	□			施 22 号	
ダクタイル鋳鉄管(FCD)切断(撤去管) 呼び径350mm (エンジンカッター使用)	2	□			施 23 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径350mm F×U	1	基			施 24 号	
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径350mm	2	基			施 25 号	
仕切弁室設置工 φ 350 円形 2 号	2	基			C 2 号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径350mm 管長6m	63.8	m			施 26 号	
管明示シート	63.4	m			施 27 号	

矢留配水池築造工事

【 第 18 号 A代価表 】						
①' 1系送水管 DIP-NS φ350						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクタイル鋳鉄管(1種NS形) φ350×6.0m(内面珪酸エポキシ粉体塗装)	2	本				
ダクタイル鋳鉄90°曲管(NS形) φ350×90°(内面珪酸エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクタイル鋳鉄二受T字管(NS形) φ350×φ350(内面珪酸エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクタイル鋳鉄短管2号(NS形) φ350(内面珪酸エポキシ粉体塗装)	1	個				
伸縮可とう管(NS形ボール型) φ350 S×U 7.5K	1	個				
ダクタイル鋳鉄継輪(1類K形) φ350 重量 68.0	2	個				
ダクタイル鋳鉄管ライナ(NS形) φ350(内面珪酸エポキシ粉体塗装)	2	個				
挿しロリング タッピンねじタイプ(NS形) φ350(内面珪酸エポキシ粉体塗装)	1	個				
両フランジ90°曲管(SUS) 350A 500L×850L 7.5K	1	個				
片フランジ90°曲管(SUS) 350A 850L×1350L 7.5K	1	個				
両フランジ長管(SUS) 350A 3950L 7.5K	1	個				

矢留配水池築造工事

【 第 18 号 A代価表 】		(続 き)				
①' 1系送水管 DIP-NS φ350					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	摘 要
両フランジ長管(SUS) 350A 1630L 7.5K	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ350	2	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ350～φ400 M22×95	20	本				
全面テフロンパッキン φ350 7.5K	3	枚				
電流絶縁ボルトナット SUS304 M22×95	30	本				
ダクタイル鋳鉄特殊押輪 ワイドFCD(K形) φ350	4	組				
ソフトシール仕切弁(内ねじ・キャップ式) φ350	1	基				
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ホ°リエチレンクロス	6.5	m				
ホ°リエチレンスリーブ φ350×7.0m	6	m				
ゴムパッド φ350	8	本				
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	17.6	m				
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ホ°リエチレンクロス	6.5	m				

矢留配水池築造工事

【 第 18 号 A代価表 】		(続 き)				
①' 1系送水管 DIP-NS φ350					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
支持金具 SUS304	2	箇所				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径350mm	14.7	m			施 16 号	
NS形継手接合 呼び径350mm	2	口			施 17 号	
メカニカル継手 呼び径350mm	4	口			施 29 号	
フランジ継手 呼び径350mm	5	口			施 18 号	
メカニカル継手 呼び径350mm 割増有り	4	口			施 19 号	
NS形継手挿口加工 呼び径350mm	1	口			施 20 号	
鋳鉄管切断・溝切り加工 (NS形/パイプ切削切断機使用)	1	口			施 30 号	
鋳鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径350mm	2	口			施 22 号	
ダクタイル鋳鉄管(FCD)切断(撤去管) 呼び径350mm (エンジンカッター使用)	2	口			施 23 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径350mm U×S	1	基			施 31 号	

矢留配水池築造工事

【 第 18 号 A代価表 】

(続 き)

①' 1系送水管 DIP-NS φ350

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鑄鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径350mm	1	基			施 25 号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径350mm 管長6m	4.9	m			施 26 号	
管明示シート	6.5	m			施 27 号	
管明示テープ φ350以下 φ350×6000	17.6	m			施 28 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	2	台			施 32 号	
削工 φ400	1	箇所				
モルタル練 高炉 1:3	0.01	m ³			P 24 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 19 号 A代価表 】						
② 2 系送水管 DIP-GX φ 400						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクタイル鋳鉄管(S種GX形) φ 400×6.0m(内面マルチライニング)	3	本				
ダクタイル鋳鉄90°曲管(GX形) φ 400×90°(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクタイル鋳鉄45°曲管(GX形) φ 400×45°(内面エポキシ粉体塗装)	3	個				
ダクタイル鋳鉄二受T字管(GX形) φ 400×φ 400(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
伸縮可とう管(GX形 ホール型) φ 400 F×U 7.5K	1	個				
ダクタイル鋳鉄継輪(1類K形) φ 400 重量 81.2	2	個				
ダクタイル鋳鉄 ライナ(GX形) φ 400(内面エポキシ粉体塗装)	2	個				
挿しロリング (GX形) φ 400	3	個				
ダクタイル鋳鉄 接合材料(GX形) φ 400	9	個				
ダクタイル鋳鉄特殊押輪 ワイドFCD(K形) φ 400	4	組				
全面テフロンパッキン φ 400 7.5K	1	枚				

矢留配水池築造工事

【 第 19 号 A代価表 】		(続 き)				
② 2 系送水管 DIP-GX φ 400					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
電流絶縁ボルトナット SUS304 M22×95	12	本				
ソフトシール仕切弁(G X形) φ 400(両受口, 10k, FCD製, 内面粉体塗装, 外面	1	基				
仕切弁室② φ 400 円形 2 号	1	基			C 3 号	
継足しロッド SUS304 φ 50×700	1	本				
ホリチレンスリーブ φ 400×7.0m	19	m				
ゴムパッキン φ 400	24	本				
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ホリチレンクロス	15.4	m				
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	21.7	m				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径400mm	15.9	m			施 33 号	
G X形継手接合 直管 呼び径400mm	2	口			施 34 号	
G X形継手接合 異形管 呼び径400mm	9	口			施 35 号	

矢留配水池築造工事

【 第 19 号 A代価表 】		(続 き)				
② 2 系送水管 DIP-GX φ 400					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
メカニカル継手 呼び径400mm 割増有り	4	□			施 36 号	
フランジ継手 呼び径400mm	1	□			施 37 号	
G X形継手挿口加工 呼び径400mm	3	□			施 38 号	
鋳鉄管切断・溝切り加工 (G X形/専用工具使用)	3	□			施 39 号	
鋳鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径400mm	2	□			施 40 号	
ダクタイル鋳鉄管(FCD)切断(撤去管) 呼び径400mm (エンジンカッター使用)	2	□			施 41 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径400mm F×U	1	基			施 42 号	
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径400mm	1	基			施 43 号	
仕切弁室設置工② φ 400 円形 2 号	1	基			C 4 号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径400mm 管長6m	15.9	m			施 44 号	
管明示シート	15.4	m			施 27 号	
管明示テープ φ 400～φ 2000 φ 400×6000	21.7	m			施 45 号	

矢留配水池築造工事

【 第 20 号 A代価表 】						
③企業団送水管 DIP-GX φ250						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクティル鑄鉄管(S種GX形) φ250×5.0m(内面マルチライニング)	5	本				
ダクティル鑄鉄45°曲管(GX形) φ250×45°(内面エポキシ粉体塗装)	4	個				
ダクティル鑄鉄45°両受曲管(GX形) φ250×45°(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクティル鑄鉄二受T字管(GX形) φ250×φ250(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクティル鑄鉄短管1号(GX形) φ250(内面エポキシ粉体塗装)	3	個				
伸縮可とう管(GX形) φ250 F×U 7.5K	1	個				
ダクティル鑄鉄短管1号(1類K形) φ250 重量 38.5	1	個				
ダクティル鑄鉄ライナ(GX形) φ250(内面エポキシ粉体塗装)	3	個				
ダクティル鑄鉄接合材料(GX形) φ250	5	個				
G-L i n kセット(GX形) φ250	6	個				
ダクティル鑄鉄特殊押輪 ワイドFCD(K形) φ250	1	組				

矢留配水池築造工事

【 第 20 号 A代価表 】		(続 き)				
③企業団送水管 DIP-GX φ250				1 式 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ250	4	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ250～φ300 M20×85	32	本				
全面テフロンパッキン φ250 7.5K	1	枚				
電流絶縁ボルトナット SUS304 M20×90	8	本				
バタフライ弁(ロングスタンド) φ250 7.5K	2	基				
バタフライ弁室③ φ250 円形1号	2	基			C 5号	
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ポリエチレンクロス	23.6	m				
ポリエチレンスリーブ φ250×6.0m	31	m				
ゴムハンスト φ250	42	本				
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	24.6	m				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径250mm	23.8	m			施 46号	

矢留配水池築造工事

【 第 20 号 A代価表 】		(続 き)			1 式 当り	
③企業団送水管 DIP-GX φ250						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
G X形継手接合 直管 呼び径250mm	4	□			施 47 号	
G X形継手接合 異形管 呼び径250mm	5	□			施 48 号	
G X形継手接合 異形管 呼び径250mm G-Link接合 割増有り	6	□			施 49 号	
メカニカル継手 呼び径250mm 割増有り	1	□			施 50 号	
フランジ継手 呼び径250mm	5	□			施 51 号	
鋳鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径250mm	5	□			施 52 号	
ダクタイル鋳鉄管(FCD)切断(撤去管) 呼び径250mm (エンジンカッター使用)	2	□			施 53 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径250mm F×U	1	基			施 54 号	
バタフライ弁設置(機械力)(鋳鉄製及び鋼板製) 呼び径250mm 縦型	2	基			施 55 号	
バタフライ弁室設置工③ φ250 円形1号	2	基			C 6 号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径250mm 管長5m	23.8	m			施 56 号	
管明示シート	23.6	m			施 27 号	

矢留配水池築造工事

【 第 21 号 A代価表 】						
④連絡管 DIP-NS φ 500						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクタイル鋳鉄管(S種NS形) φ 500×6.0m(内面エポキシ粉体塗装)	14	本				
ダクタイル鋳鉄管(1種NS形) φ 300×6.0m(内面エポキシ粉体塗装)	1	本				
ダクタイル鋳鉄 45° 曲管(NS形) φ 500×45°(内面エポキシ粉体塗装)	2	個				
ダクタイル鋳鉄 22° 曲管(NS形) φ 500×22°(内面エポキシ粉体塗装)	5	個				
ダクタイル鋳鉄 22° 曲管(NS形) φ 300×22°(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクタイル鋳鉄 短管 1号(NS形) φ 300(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクタイル鋳鉄受挿し片落管(NS形) φ 500×φ 300(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
伸縮可とう管(NS形 ホール型) φ 500 F×U 7.5K	1	個				
ダクタイル鋳鉄管 ライナ(NS形) φ 500(内面エポキシ粉体塗装)	5	個				
ダクタイル鋳鉄管 ライナ(NS形) φ 300(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
挿しロリング リベットタイプ(NS形) φ 500(内面エポキシ粉体塗装)	8	個				

矢留配水池築造工事

【 第 21 号 A代価表 】		(続 き)				
④連絡管 DIP-NS φ 500					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
挿しロリング リベットタイプ(NS形) φ 300(内面珪酸粉体塗装)	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ 500	1	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ 450～φ 600 M24×100	12	本				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ 300	2	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ 250～φ 300 M20×85	20	本				
全面テフロンパッキン φ 500 7.5K	1	枚				
電流絶縁ボルトナット SUS304 M24×100	12	本				
バタフライ弁(ロングスタンド) φ 500 7.5K	1	基				
ソフトシール仕切弁(内ねじ・キャップ式) φ 300	1	基				
不断水分岐割T字管 鋳鉄管用バルブ付 φ 300×φ 300 (3つ割)	1	基				
不断水簡易仕切弁(材料費) 鋳鉄管用 φ 300	1	基				
バタフライ弁室④ φ 500 円形4号	1	基			C 7号	

矢留配水池築造工事

【 第 21 号 A代価表 】		(続 き)				
④連絡管 DIP-NS φ 500					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
仕切弁室④ φ 500 円形 4 号	2	基			C 8 号	
ホリエチレンスリーブ φ 500×7.5m	96	m				
ゴムバンド φ 500	112	本				
ホリエチレンスリーブ φ 300×7.0m	4	m				
ゴムバンド φ 300	5	本				
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ホリエチレンクロス	77.9	m				
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	126.1	m				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径500mm	73.6	m			施 13 号	
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径300mm	3.3	m			施 58 号	
NS形継手接合 呼び径500mm	18	口			施 59 号	
NS形継手接合 呼び径500mm 取り付けを含む	5	口			施 60 号	

矢留配水池築造工事

【 第 21 号 A代価表 】		(続 き)				
④連絡管 DIP-NS φ 500					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
NS形継手接合 呼び径300mm	1	口			施 61 号	
メカニカル継手 呼び径300mm 割増有り	2	口			施 62 号	
フランジ継手 呼び径500mm	2	口			施 15 号	
フランジ継手 呼び径300mm	2	口			施 63 号	
NS形継手挿口加工 呼び径500mm	8	口			施 64 号	
NS形継手挿口加工 呼び径300mm	1	口			施 65 号	
鋳鉄管切断・溝切り加工 (NS形/パイプ切削切断機使用)	8	口			施 66 号	
鋳鉄管切断・溝切り加工 (NS形・SⅡ形/パイプ切削切断機使用)	1	口			施 67 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径500mm F×U	1	基			施 68 号	
パタライ弁設置(機械力)(鋳鉄製及び鋼板製) 呼び径500mm 縦型	1	基			施 14 号	
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径300mm	1	基			施 69 号	
不断水連絡 φ 300× φ 300	1	箇所			施 70 号	

矢留配水池築造工事

【 第 21 号 A代価表 】		(続 き)				
④連絡管 DIP-NS φ500					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
不断水簡易仕切弁設置工 (労務費) 鑄鉄管用φ300	1	基				
バタフライ弁室設置工④ φ500 円形4号	1	基			C 9号	
仕切弁室設置工④ φ500 円形4号	2	基			C 10号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径500mm 管長6m	73.6	m			施 71号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径300mm 管長6m	3.3	m			施 72号	
管明示シート	77.9	m			施 27号	
管明示テープ φ400～φ2000 φ500×6000	122.4	m			施 73号	
管明示テープ φ350以下 φ300×6000	3.7	m			施 74号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 22 号 A代価表 】						
⑤上下水槽連絡管 DIP-NS φ 500						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクタイル鋳鉄管(S種NS形) φ 500×6.0m(内面マルチライニング)	8	本				
ダクタイル鋳鉄45°曲管(NS形) φ 500×45°(内面エポキシ粉体塗装)	4	個				
伸縮可とう管(NS形 ホール型) φ 500 F×U 7.5K	2	個				
ダクタイル鋳鉄管 ライナ(NS形) φ 500(内面エポキシ粉体塗装)	4	個				
挿しロリング リベットタイプ(NS形) φ 500(内面エポキシ粉体塗装)	6	個				
全面テフロンパッキン φ 500 7.5K	2	枚				
電流絶縁ボルトナット SUS304 M24×100	24	本				
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ポリエチレンクロス	27.4	m				
ポリエチレンスリーブ φ 500×7.5m	32	m				
ゴムパッド φ 500	38	本				
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	40.8	m				

矢留配水池築造工事

【 第 22 号 A代価表 】		(続 き)				
⑤上下水槽連絡管 DIP-NS φ500					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径500mm	24.8	m			施 13 号	
NS形継手接合 呼び径500mm	10	口			施 59 号	
NS形継手接合 呼び径500mm ライフを含む	4	口			施 60 号	
フランジ継手 呼び径500mm	2	口			施 15 号	
NS形継手挿口加工 呼び径500mm	6	口			施 64 号	
鋳鉄管切断・溝切り加工 (NS形/パイプ切削切断機使用)	6	口			施 66 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径500mm F×U	2	基			施 68 号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径500mm 管長6m	24.8	m			施 71 号	
管明示シート	27.4	m			施 27 号	
管明示テープ φ400～φ2000 φ500×6000	40.8	m			施 73 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 23 号 A代価表 】

⑥上部水槽越流管 DIP-GX φ400

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクティル鑄鉄管(S種GX形) φ400×6.0m(内面エポキシ粉体塗装)	15	本				
ダクティル鑄鉄90°曲管(GX形) φ400×90°(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクティル鑄鉄45°曲管(GX形) φ400×45°(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクティル鑄鉄22°曲管(GX形) φ400×22°(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクティル鑄鉄11°曲管(GX形) φ400×11°(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクティル鑄鉄22°両受曲管(GX形) φ400×22°(内面エポキシ粉体塗装)	2	個				
ダクティル鑄鉄二受T字管(GX形) φ400×φ400(内面エポキシ粉体塗装)	2	個				
ダクティル鑄鉄二受T字管(GX形) φ400×φ300(内面エポキシ粉体塗装)	3	個				
伸縮可とう管(GX形 ホール型) φ400 F×S 7.5K	1	個				
ダクティル鑄鉄継輪(1類K形) φ400 重量 81.2	2	個				
ダクティル鑄鉄ライナ(GX形) φ400(内面エポキシ粉体塗装)	9	個				

矢留配水池築造工事

【 第 23 号 A代価表 】

(続 き)

⑥上部水槽越流管 DIP-GX φ400

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
挿しロリング (G X形) φ400	11	個				
ダクティル鑄鉄 接合材料(G X形) φ400	14	個				
ダクティル鑄鉄特殊押輪 ワイドFCD(K形) φ400	4	組				
両フランジ90° 曲管 φ400 7.5K 重量 181kg	1	個				
両フランジ短管 φ400×1020mm 重量 175.5kg	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ400	2	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ350～φ400 M22×95	24	本				
全面テフロンパッキン φ400 7.5K	1	枚				
電流絶縁ボルトナット SUS304 M22×95	12	本				
ポリエチレンスリーブ φ400×7.0m	95	m				
ゴムパッド φ400	119	本				
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ポリエチレンクロス	79.2	m				

矢留配水池築造工事

【 第 23 号 A代価表 】		(続 き)				
⑥上部水槽越流管 DIP-GX φ400					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	103.6	m				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径400mm	77.7	m			施 33 号	
G X形継手接合 直管 呼び径400mm	15	口			施 34 号	
G X形継手接合 異形管 呼び径400mm	14	口			施 35 号	
メカニカル継手 呼び径400mm 割増有り	4	口			施 36 号	
フランジ継手 呼び径400mm	3	口			施 37 号	
G X形継手挿口加工 呼び径400mm	11	口			施 38 号	
鋳鉄管切断・溝切り加工 (G X形/専用工具使用)	11	口			施 39 号	
ダクタイル鋳鉄管(FCD)切断(撤去管) 呼び径400mm (エンジンカッター使用)	2	口			施 41 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径400mm F×S	1	基			施 75 号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径400mm 管長6m	77.7	m			施 44 号	

矢留配水池築造工事

【 第 24 号 A代価表 】						
⑦上部水槽排泥管 DIP-GX φ200						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクタイトル鑄鉄管(S種GX形) φ200×5.0m(内面エポキシ樹脂塗装)	1	本				
ダクタイトル鑄鉄挿し受片落管(GX形) φ300×φ200(内面エポキシ樹脂塗装)	1	個				
ダクタイトル鑄鉄45°曲管(GX形) φ200×45°(内面エポキシ樹脂塗装)	1	個				
伸縮可とう管(GX形) φ200 F×S 7.5K	1	個				
ダクタイトル鑄鉄ライナ(GX形) φ200(内面エポキシ樹脂塗装)	1	個				
ダクタイトル鑄鉄 接合材料(GX形) φ200	1	個				
ダクタイトル鑄鉄 接合材料(GX形) φ300	1	個				
G-L i n kセット(GX形) φ200	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ200	1	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ200 M16×80	8	本				
全面テフロンパッキン φ200 7.5K	1	枚				

矢留配水池築造工事

【 第 24 号 A代価表 】 (続 き)						
⑦上部水槽排泥管 DIP-GX φ200						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
電流絶縁ボルトナット SUS304 M16×85	8	本				
ソフトシール仕切弁(内ねじ・キャップ式) φ200	1	基				
仕切弁室⑦ φ200 円形4号	1	基			C 11号	
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ポリエチレンクロス	3.8	m				
ポリエチレンスリーブ φ200×6.0m	3	m				
ゴムパッキン φ200	2	本				
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	2.1	m				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径200mm	2.5	m			施 76号	
G X形継手接合 直管 呼び径200mm	1	口			施 77号	
G X形継手接合 異形管 呼び径200mm	1	口			施 78号	
G X形継手接合 異形管 呼び径300mm	1	口			施 79号	

矢留配水池築造工事

【 第 24 号 A代価表 】 (続 き)						
⑦上部水槽排泥管 DIP-GX φ200 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
G X形継手接合 異形管 呼び径200mm G-Link接合 割増有り	1	口			施 80 号	
フランジ継手 呼び径200mm	2	口			施 81 号	
鋳鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径200mm	1	口			施 82 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径200mm F×S	1	基			施 83 号	
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径200mm	1	基			施 84 号	
仕切弁室設置工⑦ φ200 円形4号	1	基			C 12 号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径200mm 管長5m	2.5	m			施 85 号	
管明示シート	3.8	m			施 27 号	
管明示テープ φ350以下 φ200×5000	2.1	m			施 86 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 25 号 A代価表 】						
⑧配水管 DIP-NS φ700						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクタイル鋳鉄管(S種NS形) φ700×6.0m(内面マルチライニング)	6	本				
ダクタイル鋳鉄45°曲管(NS形) φ700×45°(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクタイル鋳鉄22°曲管(NS形) φ700×22°(内面エポキシ粉体塗装)	2	個				
ダクタイル鋳鉄受挿し片落管(NS形) φ700×φ500(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
ダクタイル鋳鉄短管1号(NS形) φ500(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
伸縮可とう管(NS形) φ700 F×S 7.5K	1	個				
ダクタイル鋳鉄管ライナ(NS形) φ700(内面エポキシ粉体塗装)	3	個				
挿しロリング リベットタイプ(NS形) φ700(内面エポキシ粉体塗装)	3	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ500	2	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ450～φ600 M24×100	24	本				
全面テフロンパッキン φ700 7.5K	1	枚				

矢留配水池築造工事

【 第 25 号 A代価表 】		(続 き)				
③配水管 DIP-NS φ700					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
電流絶縁ボルトナット SUS304 M30×120	16	本				
弁体離脱式バタフライ弁(ロングスタンド) φ500 7.5K	1	基				
不断水分岐割T字管 鋳鉄管用バルブ付φ500×φ500	1	基				
バタフライ弁室③ φ700 円形4号	1	基			C 13号	
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ポリエチレンクロス	28.9	m				
ポリエチレンスリーブ φ700×7.5m	34	m				
ゴムバンド φ700	40	本				
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	60.8	m				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径700mm	26.6	m			施 87号	
NS形継手接合 呼び径700mm	7	口			施 88号	
NS形継手接合 呼び径700mm 工賃を含む	3	口			施 89号	

矢留配水池築造工事

【 第 25 号 A代価表 】		(続 き)		1 式 当り		
⑧配水管 DIP-NS φ700						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
NS形継手接合 呼び径500mm	1	口			施 59 号	
フランジ継手 呼び径700mm	1	口			施 90 号	
フランジ継手 呼び径500mm	2	口			施 15 号	
NS形継手挿口加工 呼び径700mm	3	口			施 91 号	
鋳鉄管切断・溝切り加工 (NS形/パイプ切削切断機使用)	3	口			施 92 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径700mm F×S	1	基			施 93 号	
バタフライ弁設置(機械力)(鋳鉄製及び鋼板製) 呼び径500mm 縦型	1	基			施 14 号	
不断水連絡(弁体離脱式特殊工事) φ500×φ500	1	箇所				
バタフライ弁室設置工⑧ φ700 円形4号	1	基			C 14 号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径700mm 管長6m	26.6	m			施 94 号	
管明示シート	28.9	m			施 27 号	
管明示テープ φ400～φ2000 φ700×6000	60.8	m			施 95 号	

矢留配水池築造工事

【 第 25 号 A代価表 】

(続 き)

⑧配水管 DIP-NS φ 700

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
計						

矢留配水池築造工事

【 第 26 号 A代価表 】						
⑨下部水槽越流管 DIP-GX φ400						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクティル鑄鉄管(S種GX形) φ400×6.0m(内面マルチライニング)	1	本				
ダクティル鑄鉄45°曲管(GX形) φ400×45°(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
伸縮可とう管(GX形 ホール型) φ400 F×S 7.5K	1	個				
ダクティル鑄鉄 ライナ(GX形) φ400(内面エポキシ粉体塗装)	1	個				
挿しロリング (GX形) φ400	1	個				
ダクティル鑄鉄 接合材料(GX形) φ400	2	個				
全面テフロンパッキン φ400 7.5K	1	枚				
電流絶縁ボルトナット SUS304 M22×95	12	本				
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ポリエチレンクロス	5.5	m				
ポリエチレンスリーブ φ400×7.0m	4	m				
ゴムパケット φ400	5	本				

矢留配水池築造工事

【 第 26 号 A代価表 】 (続 き)						
⑨下部水槽越流管 DIP-GX φ400						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	4.8	m				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径400mm	3.8	m			施 33 号	
G X形継手接合 直管 呼び径400mm	1	口			施 34 号	
G X形継手接合 異形管 呼び径400mm	2	口			施 35 号	
フランジ継手 呼び径400mm	1	口			施 37 号	
G X形継手挿口加工 呼び径400mm	1	口			施 38 号	
鋳鉄管切断・溝切り加工 (G X形/パイプ切削切断機使用)	1	口			施 96 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径400mm F×S	1	基			施 75 号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径400mm 管長6m	3.8	m			施 44 号	
管明示シート	5.5	m			施 27 号	
管明示テープ φ400～φ2000 φ400×6000	4.8	m			施 45 号	

矢留配水池築造工事

【 第 27 号 A代価表 】						
⑩下部水槽排泥管 DIP-GX φ200						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクタイトル鋳鉄管(S種GX形) φ200×5.0m(内面エポキシ樹脂塗装)	1	本				
ダクタイトル鋳鉄挿し受片落管(GX形) φ300×φ200(内面エポキシ樹脂塗装)	1	個				
ダクタイトル鋳鉄45°曲管(GX形) φ200×45°(内面エポキシ樹脂塗装)	1	個				
伸縮可とう管(GX形) φ200 F×S 7.5K	1	個				
ダクタイトル鋳鉄ライナ(GX形) φ200(内面エポキシ樹脂塗装)	1	個				
ダクタイトル鋳鉄 接合材料(GX形) φ200	1	個				
ダクタイトル鋳鉄 接合材料(GX形) φ300	1	個				
G-L i n kセット(GX形) φ200	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ200	1	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ200 M16×80	8	本				
全面テフロンパッキン φ200 7.5K	1	枚				

矢留配水池築造工事

【 第 27 号 A代価表 】 (続 き)						
⑩下部水槽排泥管 DIP-GX φ200						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
電流絶縁ボルトナット SUS304 M16×85	8	本				
ソフトシール仕切弁(内ねじ・キャップ式) φ200	1	基				
仕切弁室⑩ φ200 円形4号	1	基			C 15号	
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ポリエチレンクロス	6.6	m				
ポリエチレンスリーブ φ200×6.0m	6	m				
ゴムパケット φ200	9	本				
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	4.6	m				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径200mm	5.3	m			施 76号	
G X形継手接合 直管 呼び径200mm	1	口			施 77号	
G X形継手接合 異形管 呼び径200mm	1	口			施 78号	
G X形継手接合 異形管 呼び径300mm	1	口			施 79号	

矢留配水池築造工事

【 第 27 号 A代価表 】

(続 き)

⑩下部水槽排泥管 DIP-GX φ200

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
G X形継手接合 異形管 呼び径200mm G-Link接合 割増有り	1	口			施 80 号	
フランジ継手 呼び径200mm	2	口			施 81 号	
鋳鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径200mm	1	口			施 82 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径200mm F×S	1	基			施 83 号	
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径200mm	1	基			施 84 号	
仕切弁室設置工⑩ φ200 円形4号	1	基			C 16 号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径200mm 管長5m	5.3	m			施 85 号	
管明示シート	6.6	m			施 27 号	
管明示テープ φ350以下 φ200×5000	4.6	m			施 86 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 28 号 A代価表 】						
⑩連絡管ピット排泥管 DIP-GX φ200						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ダクタイトル鋳鉄管(S種GX形) φ200×5.0m(内面エポキシ樹脂塗装)	5	本				
ダクタイトル鋳鉄挿し受片落管(GX形) φ300×φ200(内面エポキシ樹脂粉体塗装)	1	個				
ダクタイトル鋳鉄90°曲管(GX形) φ200×90°(内面エポキシ樹脂粉体塗装)	1	個				
伸縮可とう管(GX形) φ200 F×S 7.5K	1	個				
ダクタイトル鋳鉄ライナ(GX形) φ200(内面エポキシ樹脂粉体塗装)	1	個				
ダクタイトル鋳鉄 接合材料(GX形) φ200	1	個				
ダクタイトル鋳鉄 接合材料(GX形) φ300	1	個				
G-L i n kセット(GX形) φ200	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ200	1	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ200 M16×80	8	本				
全面テフロンパッキン φ200 7.5K	1	枚				

矢留配水池築造工事

【 第 28 号 A代価表 】

(続 き)

⑩連絡管ピット排泥管 DIP-GX φ200

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
電流絶縁ボルトナット SUS304 M16×85	8	本				
ソフトシール仕切弁(内ねじ・キャップ式) φ200	1	基				
仕切弁室⑩ φ200 円形4号	1	基			C 17号	
埋設標識シート(シングル) 幅150 水抜き穴無し ポリエチレンクロス	26.6	m				
ポリエチレンスリーブ φ200×6.0m	33	m				
ゴムパッキン φ200	45	本				
埋設管年号表示テープ 幅50×20m	21.2	m				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径200mm	25.3	m			施 76号	
G X形継手接合 直管 呼び径200mm	5	口			施 77号	
G X形継手接合 異形管 呼び径200mm	1	口			施 78号	
G X形継手接合 異形管 呼び径300mm	1	口			施 79号	

矢留配水池築造工事

【 第 28 号 A代価表 】

(続 き)

⑩連絡管ピット排泥管 DIP-GX φ200

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
G X形継手接合 異形管 呼び径200mm G-Link接合 割増有り	1	口			施 80 号	
フランジ継手 呼び径200mm	2	口			施 81 号	
鋳鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径200mm	1	口			施 82 号	
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径200mm F×S	1	基			施 83 号	
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径200mm	1	基			施 84 号	
仕切弁室設置工⑩ φ200 円形4号	1	基			C 18 号	
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径200mm 管長5m	25.3	m			施 85 号	
管明示シート	26.6	m			施 27 号	
管明示テープ φ350以下 φ200×5000	21.2	m			施 86 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 29 号 A代価表 】						
管土工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土工	1	式				
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	443	m			P 25 号	
汚泥吸排車運搬 運搬距離27km	2	m3			施 97 号	
産業廃棄物処理費（カッター汚泥） アスファルト舗装のカッター切断時の濁水	2	m3				
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下	251	m2			施 98 号	
バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.45m3(平積0.35)	454	m3			施 99 号	
掘削 オープンカット 硬岩 破砕片除去無し	771	m3			P 26 号	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 砂 クッション用山代・積込(運搬費含)	165	m3			施 100 号	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	975	m3			施 101 号	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック10t積級 運搬距離8km	12	m3			施 102 号	
発生土運搬費 ダンプトラック10t積級 運搬距離8km	152	m3			施 103 号	
舗装復旧工	1	式				

矢留配水池築造工事

【 第 29 号 A代価表 】		(続 き)			1 式 当り	
管土工						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
路盤工(施工幅1.8m未満) 上層路盤 全仕上り厚15cm	251	m2			施 104 号	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩) 舗装厚5cm 再生密粒度7スノン(13)	251	m2			施 105 号	
土留工	1	式				
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分) 機械施工 軽量金属製支保工の時	49.3	m			施 106 号	
軽量鋼矢板賃料(継続工事無し) 使用数量9.9 t	1	式			施 107 号	
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分) 機械施工 軽量金属製支保工の時	10.9	m			施 108 号	
軽量鋼矢板賃料(継続工事無し) 使用数量2.4 t	1	式			施 109 号	
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分) 機械施工 軽量金属製支保工の時	15.1	m			施 110 号	
軽量鋼矢板賃料(継続工事無し) 使用数量2.9 t	1	式			施 111 号	
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分) 機械施工 軽量金属製支保工の時	26.7	m			施 112 号	
軽量鋼矢板賃料(継続工事無し) 使用数量3.2 t	1	式			施 113 号	
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分) 機械施工 軽量金属製支保工の時	65.4	m			施 114 号	

矢留配水池築造工事

【 第 29 号 A代価表 】		(続 き)				
管土工					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分) 機械施工 軽量金属製支保工の時	21.3	m			施 115 号	
軽量鋼矢板賃料(継続工事無し) 使用数量19.9 t	1	式			施 116 号	
アルミ腹起こし賃料	1	式				
アルミ水圧サポー賃料 1100~1800mm	1	式				
アルミ水圧サポー賃料 770~1300mm	1	式				
たて込み簡易土留 掘削深 4.0m以下	12.2	m			C 19 号	
たて込み簡易土留 掘削深 4.5m以下	6.5	m			C 20 号	
たて込み簡易土留 掘削深 5.0m以下	39.9	m			C 21 号	
たて込み簡易土留 掘削深 5.5m以下	56.7	m			C 22 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 30 号 A代価表 】						
機器費						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
No.2 200V動力主幹盤 (L-4) 機能増設	1	式				
照明変圧器盤 (L-7) 機能増設	1	式				
No.2 配水池電動弁盤	1	面				
No.2 配水池電動弁動力制御盤	1	面				
作業用電源箱	1	式				
変換器収納箱 (KB-9) 機能増設	1	式				
No.2 上部配水池水位計	1	式				
No.2 下部配水池水位計	1	式				
配水池電動弁開度	1	式				
入出力制御盤 (X-0106.0206.0306) 機能増設	1	式				
中継端子盤 (TB1. TB-2) 機能増設	1	式				
変換器盤 (TP-1. TP-2) 機能増設	1	式				

矢留配水池築造工事

【 第 30 号 A代価表 】

(続 き)

機器費

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
監視制御装置 機能増設	1	式				
計						

矢留配水池築造工事

【 第 31 号 A代価表 】						
直接材料費						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
低圧ケーブル	1	式			B 52 号	
制御ケーブル	1	式			B 53 号	
その他電線	1	式			B 54 号	
接地装置	1	式			B 55 号	
電線管類	1	式			B 56 号	
電柱類	1	式			B 57 号	
電柱装柱材	1	式			B 58 号	
コンクリート製品	1	式			B 59 号	
架空ケーブル	1	式			B 60 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 33 号 A代価表 】

一般労務費

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
電工		人				
電気通信技術者		人				
クレーン装置付トラック運転 バーストラック4t級 2.9t吊		時間				
計						

矢留配水池築造工事

【 第 35 号 A代価表 】						
土工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄筋工(太径鉄筋含む) 施工規模10t以上 補正無(一般構造物)	0.007	t			施 117 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-8-25(20)(高炉)	0.1	m3			P 27 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	0.55	m3			P 28 号	
コンクリート防食工	0.16	m2				
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	1.4	m2			P 29 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40(普通)	0.02	m3			P 30 号	
構造物とりこわし 機械施工 無筋構造物 施工規模10m3未満	0.06	m3			施 118 号	
バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	190	m3			施 119 号	
残土等処分	96	m3			施 120 号	
発生土運搬費 ダンプトラック10t積級 運搬距離8km	96	m3			施 121 号	
路盤工(施工幅1.8m未満) 上層路盤 全仕上り厚15cm	5.67	m2			施 104 号	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	92	m3			施 122 号	

矢留配水池築造工事

【 第 35 号 A代価表 】		(続 き)				
土工事					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 碎石チップ	79	m3			施 123 号	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 割栗石 50~150mm	1	m3			施 124 号	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	324	m			P 31 号	
汚泥吸排車運搬 運搬距離27km	2	m3			施 97 号	
産業廃棄物処理費 (カッター汚泥) アスファルト舗装のカッター切断時の濁水	2	m3				
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下	101	m2			施 125 号	
舗装版切断 コンクリート舗装版 15cm以下	12.2	m			P 32 号	
構造物とりこわし 機械施工 無筋構造物 施工規模10m3未満	0.8	m3			施 118 号	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩) 舗装厚5cm 再生密粒度アスコン(20)	98	m2			施 126 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-8-25(20)(高炉)	0.8	m3			P 27 号	
産業廃棄物中間処理料アスファルト(掘削) (受入先)京築県土管内(旧行橋土木)	5	m3				
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック10t積級 運搬距離2km	5	m3			施 127 号	

矢留配水池築造工事

【 第 36 号 A代価表 】						
機器費						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
光コンバータ収納盤	1	面				
ドームハウジング監視カメラ内臓	1	基				
赤外線センサー 受光器・投光器	18	箇所				
監視警報装置電源盤 機能増設	1	式				
計						

矢留配水池築造工事

【 第 37 号 A代価表 】

直接材料費

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
低圧ケーブル	1	式			B 61 号	
制御ケーブル	1	式			B 62 号	
電線管類	1	式			B 63 号	
電柱類	1	式			B 64 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 39 号 A代価表 】

一般労務費

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
電工		人				
普通作業員		人				
クレーン装置付トラック運転 バーストラック4t級 2.9t吊		時間				
計						

矢留配水池築造工事

【 第 40 号 A代価表 】						
土工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	100	m3			施 119 号	
残土等処分	45	m3			施 129 号	
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離2km	45	m3			施 130 号	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	55	m3			施 131 号	
埋戻し 小規模	55	m3			P 33 号	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 碎石チップ	29	m3			施 123 号	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	880	m			P 34 号	
汚泥吸排車運搬 運搬距離27km	5	m3			施 97 号	
産業廃棄物処理費(カッター汚泥) アスファルト舗装のカッター切断時の濁水	5	m3				
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下	156	m2			施 125 号	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩) 舗装厚5cm 再生密粒度アスコン(20)	156	m2			施 126 号	
産業廃棄物中間処理料アスファルト(掘削) (受入先)京築県土管内(旧行橋土木)	7.7	m3				

矢留配水池築造工事

【 第 2 号 B代価表 】						
レイタンス研り工						1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
普通作業員		人				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 3 号 B代価表 】						
表面仕上工 ピット部						10 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 4 号 B代価表 】

型枠工（側壁）

2 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鋼製型枠工	1	m2			B 66 号	
木製型枠工	1	m2			B 67 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 5 号 B代価表 】

木コン跡処理工

100 箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 6 号 B代価表 】						
表面仕上工						10 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 7 号 B代価表 】						
横締PCケーブル工 1S-28.6 (SWPR 19L) 1 t 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
橋りょう世話役		人				
橋りょう特殊工		人				
普通作業員		人				
PC鋼より線 SWPR19 径19.3mm	1.06	t				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 8 号 B代価表 】						
横締PCケーブル緊張工 両引き						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
橋りょう世話役		人				
橋りょう特殊工		人				
普通作業員		人				
定着装置（後付用） シングルストランド工法100T型（φ28.6）	1	組				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 9 号 B代価表 】						
縦締PC鋼棒工(ハーステムφ32) 1B32B1 L=5m未満						
1 t 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
橋りょう世話役		人				
橋りょう特殊工		人				
普通作業員		人				
PC鋼棒 1B32B1 L=5m未満	1	t				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 10 号 B代価表 】						
縦締PC鋼棒工 (ハーステムφ32) 1B32B1 L=5~8m						
1 t 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
橋りょう世話役		人				
橋りょう特殊工		人				
普通作業員		人				
PC鋼棒 1B32B1 L=5~8m	1	t				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 11 号 B代価表 】						
縦締PC鋼棒緊張工(ハーステムφ32) 片引き						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
橋りょう世話役		人				
橋りょう特殊工		人				
普通作業員		人				
定着装置(後付用) シングルストランド工法100T型(φ28.6)	1	組				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 12 号 B代価表 】						
縦締PC鋼棒固定工(ハーステムφ32)						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
橋りょう特殊工		人				
定着装置(後付用) シングルストランド工法100T型(φ28.6)	1	組				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 13 号 B代価表 】						
バーシステム継手工(φ32mm)						
1 箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
橋りょう世話役		人				
橋りょう特殊工		人				
普通作業員		人				
PC用接続具 φ32 カップ ラース継手含む	1	組				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 14 号 B代価表 】						
機械器具損料 横締・縦締共						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
横締用機械器具費	1	式				
緊張シヤッキホンプ 賃料 (シングルストラントシステム) 950kN型 1S28.6		組・日				
グラウトミキサー損料 1,000rpm 100L		台・日				
グラウトホンプ 損料 スイス式 インバータ搭載		台・日				
グラウト流量計損料 流量0～30L/min 圧力0～3Mpa		台・日				
諸雑費	1	式				
縦締用機械器具費	1	式				
緊張シヤッキホンプ 賃料 (ハースシステム) φ32		組・日				
グラウトミキサー損料 1,000rpm 100L		台・日				
グラウトホンプ 損料 スイス式 インバータ搭載		台・日				
グラウト流量計損料 流量0～30L/min 圧力0～3Mpa		台・日				
諸雑費	1	式				

矢留配水池築造工事

【 第 16 号 B代価表 】

目地工

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
防水工		人				
普通作業員		人				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 17 号 B代価表 】

膜剤製作工

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
膜制作費(一般部) A=845.9m ² 程度 KMD-400, PET+PVC	1	式				
膜制作費(フランジ部) L=100.1m程度 KMD-400, PET+PVC	1	式				
テンションテープ制作費 A=860.9m ² 程度 PET	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 18 号 B代価表 】						
膜剤支承工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
アンカーボルト取付工	336	本			B 68 号	
支承部パッキン工	100	m			B 69 号	
リングプレート FB125×t12	100	m				
弾性シーリング工	99.6	m			B 70 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 19 号 B代価表 】						
膜剤取付工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
ワイヤーロープ 張り工 φ12	36	本			B 71 号	
膜剤取付工 D≦35m	100.5	m			B 72 号	
開口部端末処理工 FB65×t6	22.1	m			B 73 号	
ラフテレーンクレーン賃料[排対型:2次] 油圧伸縮ジャブ型 60t吊		日台				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 20 号 B代価表 】						
モルタル工事						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
アンカーピン取付工 塩ビ鋼板+スタッドボルト	841	箇所			B 74 号	
丸鋼取付工 φ6mm 亜鉛引き丸鋼	1,774.2	m			B 75 号	
ラス張り工 φ1.4×網目26mm	855.5	m ²			B 76 号	
溶接金網工 φ4×100×100mm	348.1	m ²			B 77 号	
接着剤吹付工 プライマー含む	855.5	m ²			B 78 号	
モルタル工 1:2(C=600kg/m ³)	852.6	m ²			B 79 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 21 号 B代価表 】						
エアコントロールシステム						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
エアコントロールシステム損料	1	式				
エアコントロールシステム取付解体工	1	式			B 80 号	
技術員 技師(D) 用地調査等業務		人				
軽油(ハ°トル給油) 1.2号		l				
運搬費 往復、4t車 計	1	式				
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 22 号 B代価表 】

鉄筋金網工 D10×150×150mm

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土木一般世話役		人				
鉄筋工		人				
普通作業員		人				
鉄筋金網 D10×150×150mm	130	m2				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 23 号 B代価表 】						
足場組替え工						
100 掛m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土木一般世話役		人				
とび工		人				
普通作業員		人				
ラフテレンクレーン賃料 油圧伸縮シブ型 25t吊 排カ`ス対策 第2次基準		日				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 25 号 B代価表 】

内部階段設置工（上部水槽） FRP 直梯子 W400 L=6.2m 背かご付

1 基 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	1	台			施 138 号	
上部水槽内部直梯子（FRP） 40kg H6, 200×W400 保護柵H3, 360	1	基				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 26 号 B代価表 】

内部階段設置工（シャフト部） FRP 直梯子 W400 L=17.7m 背かご付

1 基 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	1	台			施 139 号	
シャフト部水槽内部直梯子（FRP） 280kg 上段、中段、下段、踊場3箇所、手摺H1,100	1	基				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 27 号 B代価表 】

搬出入孔蓋設置工 FRP 開口 1500×1500

1 基 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	1	台			施 140 号	
人孔蓋 (FRP) 60kg 開口 1500×1500	1	基				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 28 号 B代価表 】

人孔蓋設置工 FRP 開口 800×800

1 基 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	1	台			施 141 号	
人孔蓋 (FRP) 20kg 開口 800×800	1	基				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 29 号 B代価表 】

歩廊防護柵設置工 SUS304 H=0.90m L=104.4m

1 基 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	1	台			施 142 号	
歩廊防護柵 (SUS304) 1,100kg L104,400×H900	1	基				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 30 号 B代価表 】						
雨樋設置工 ルーフトレイン(ステンレス), VP100, 振止金具						1 組 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
ルーフトレイン (縦引) ステンレス製 VPφ100用	1	個				
一般管 (VP) φ100	7	m				
硬質塩化ビニル管継手 (TS) φ100 90° エルボ	1	個				
硬質塩化ビニル管継手 (TS) φ100 ソケット	1	個				
雨樋振止金具 (SUS304) 3kg VPφ100用	6	個				
労務費	1	式				
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径100mm	7	m			施 143 号	
硬質塩化ビニル管 T S 継手工 呼び径100mm	4	口			施 144 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	6	台			施 145 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 31 号 B代価表 】

上部水槽防波管設置工 VU250(有孔管)L=6.45m

1 組 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
硬質ポリ塩化ビニル有孔管 (AS13) VU有孔管 φ250	6.5	m				
振止金具 (FRP) 7kg VU φ250用 L1000	3	個				
労務費	1	式				
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径250mm	6.5	m			施 146 号	
硬質塩化ビニル管 T S 継手工 呼び径250mm	1	口			施 147 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	3	台			施 148 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 32 号 B代価表 】						
下部水槽防波管設置工 VU250(有孔管)L=14.80m						1 組 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
硬質ポリ塩化ビニル有孔管 (AS13) VU有孔管 φ250	14.8	m				
振止金具 (FRP) 3kg VU φ250用 L250	8	個				
労務費	1	式				
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径250mm	14.8	m			施 146 号	
硬質塩化ビニル管 T S 継手工 呼び径250mm	3	口			施 147 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	8	台			施 145 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 33 号 B代価表 】						
給気ダクト管設置工 VU150 L=11.35m						1 組 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
硬質塩化ビニル管継手 VUφ150 受口付	11.4	m				
振止金具 (FRP) 2kg VUφ150用 L150	7	個				
労務費	1	式				
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径150mm	11.4	m			施 149 号	
硬質塩化ビニル管 T S 継手工 呼び径150mm	2	口			施 150 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	7	台			施 151 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 34 号 B代価表 】						
パイプファン設置工 φ150用						1 台 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
パイプ用ファン φ150用 92.8m ³ /h×3.7Pa以上	1	個				
労務費	1	式				
機器等据付 第2類 芯出し調整の楽な機器	1	台			施 152 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 35 号 B代価表 】						
避雷針設置工 SUS304 L=3.4m						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
突針 国土交通省型LR1	1	基				
ダイヒカップリング 黄銅製	1	基				
支持管 (SUS) φ48.6×3 t×3m	1	基				
支持管取付台 (SUS)	1	基				
支線取付金具 (SUS) φ48.6 埋込用 支持管四方用	1	基				
支線ワイヤー (SUS) φ6	1	組				
ワイヤークリップ (SUS)	1	組				
導線引出金物 (SUS) 支持管用	1	個				
銅受雷導線 銅引き下げ導線 2.0×13本	118.3	m				
銅受雷導線 取付金物 (黄銅) 床コンクリートブロック用	6	個				
銅受雷導線 銅引き下げ導線 2.0×13本	52.1	m				
銅受雷導線 取付金物 (黄銅) 床コンクリートブロック用	6	個				

矢留配水池築造工事

【 第 35 号 B代価表 】

(続 き)

避雷針設置工 SUS304 L=3.4m

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
十字型接続端子 銅板付 黄銅製クロムメッキ	2	個				
T型接続端子 銅板付 黄銅製クロムメッキ	7	個				
手摺用接続端子 (SUS) 端子 (黄銅製クロムメッキ)	10	個				
分岐端子 (接地極導線) 黄銅製クロムメッキ	6	個				
端子ボックス (SUS) 露出型 2端子	6	個				
接地埋設標 黄銅製 国土交通省仕様	6	枚				
支線ワイヤー (SUS) φ6	1	組				
支線取付金具 (SUS) φ48.6 埋込用 支持管四方用	1	基				
保護管 VE28	24	m				
保護管取付金物 コンクリート用	12	個				
地中埋設地線 銅線2.0×13本	9	m				
接地極 銅線2.0×19本	108.7	m				

矢留配水池築造工事

【 第 35 号 B代価表 】		(続 き)				
避雷針設置工 SUS304 L=3.4m					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
支線ワイヤー (SUS) φ6	1	組				
支線取付金具 (SUS) φ48.6 埋込用 支持管四方用	1	基				
保護管 VE28	24	m				
保護管取付金物 コンクリート用	12	個				
地中埋設地線 銅線2.0×13本	9	m				
接地極 銅線2.0×19本	108.7	m				
避雷針設置(突針)	1	基			施 153 号	
避雷針設置(導線敷設) 導線敷設	170.4	m			施 154 号	
避雷針設置(導線敷設) 保護パイプ	24	m			施 155 号	
避雷器及び接地用端子箱設置 接地用端子箱	6	個			施 156 号	
接地設置 A種接地	6	極			施 157 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 37 号 B代価表 】

笠木設置工 SUS304 L=8.17m 屋根、シヤト接合部

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
笠木 (SUS304) 35kg W210 L8,170	1	個				
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	1	台			施 158 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 39 号 B代価表 】						
固定ガラリ設置工 アルミ製 開口 700×700						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
固定ガラリ アルミ製 開口 700×700	1	箇所				
固定ガラリ設置工 アルミ製 開口 700×700	1	箇所				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 40 号 B代価表 】						
① 1 系送水管 350A SUS304						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 曲管 350A×7.5KF 90° ×2,000L×1,650Lパドル付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 3フランジ T字管 350A×7.5KF 1,000L×500L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 350A×7.5KF 2,450L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 350A×7.5KF 1,000L, パドル付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 350A×7.5KF 4,000L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジ ラップ 管 350A×7.5KF 500L	1	個				
SUS304 フランジ 蓋 350A×7.5KF	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ 350	6	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ 350～φ 400 M22×95	60	本				
SUS304 振止金具 21.3kg 350A×1,000H	4	個				
労務費	1	式				

矢留配水池築造工事

【 第 40 号 B代価表 】

(続 き)

① 1 系送水管 350A SUS304

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径350mm 標準延長6.0m	13.1	m			施 159 号	
フランジ継手 呼び径350mm	6	口			施 18 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	4	台			施 32 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	1.4	m ³			P 35 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 41 号 B代価表 】						
② 2 系送水管 400A SUS304						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 曲管 400A×7.5KF 90° ×2,000L×1,650Lパドル付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 3フランジ T字管 400A×7.5KF 1,000L×500L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 400A×7.5KF 2,450L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 400A×7.5KF 1,000L, パドル付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 400A×7.5KF 4,000L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジラップ 管 400A×7.5KF 500L	1	個				
SUS304 フランジ 蓋 400A×7.5KF	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ 400	6	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ 350～φ 400 M22×95	72	本				
SUS304 振止金具 21.8kg 400A×1,000H	4	個				
労務費	1	式				

矢留配水池築造工事

【 第 41 号 B代価表 】

(続 き)

② 2系送水管 400A SUS304

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径400mm 標準延長6.0m	13.1	m			施 160 号	
フランジ継手 呼び径400mm	6	口			施 37 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	4	台			施 32 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	2	m3			P 35 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 42 号 B代価表 】						
③企業団送水管 250A SUS304						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 曲管 250A×7.5KF 90° ×2,000L×1,650Lパドル付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 3フランジ T字管 250A×7.5KF 800L×400L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 250A×7.5KF 2,650L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 250A×7.5KF 1,000L, パドル付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 250A×7.5KF 4,000L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジラップ 管 250A×7.5KF 500L	1	個				
SUS304 フランジ 蓋 250A×7.5KF	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ250	6	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ250～φ300 M20×85	48	本				
SUS304 振止金具 20.4kg 250A×1,000H	4	個				
労務費	1	式				

矢留配水池築造工事

【 第 42 号 B代価表 】

(続 き)

③企業団送水管 250A SUS304

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径250mm 標準延長5.5m	13	m			施 161 号	
フランジ継手 呼び径250mm	6	口			施 51 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	4	台			施 141 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	1.2	m ³			P 35 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 43 号 B代価表 】						
④連絡管 500A SUS304						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジラップ管 500A×7.5KF 1,350L パドル付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ短管 500A×7.5KF 4,000L	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ500	1	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ450～φ600 M24×100	12	本				
労務費	1	式				
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径500mm 標準延長6.0m	5.4	m			施 162 号	
フランジ継手 呼び径500mm	1	口			施 15 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	2.2	m ³			P 35 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 44 号 B代価表 】						
⑤上部水槽流出管 500A SUS304						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 曲管 500A×7.5KF 90° ×3,000L×1,650L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 500A×7.5KF 3,450L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジラップ管 500A×7.5KF 900L パドル付	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ 500	2	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ 450～φ 600 M24×100	24	本				
SUS304 振止金具 22.7kg 500A×1,000H	2	個				
労務費	1	式				
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径500mm 標準延長6.0m	9	m			施 162 号	
フランジ継手 呼び径500mm	2	口			施 15 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	2	台			施 163 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 45 号 B代価表 】						
⑤' 下部水槽流出管 500A SUS304						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 曲管 500A×7.5KF 90° ×3,000L×1,650L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 500A×7.5KF 2,000L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジ ラッパ 管 500A×7.5KF 900L	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ 500	2	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ 450～φ 600 M24×100	24	本				
SUS304 振止金具 22.7kg 500A×1,000H	2	個				
労務費	1	式				
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径500mm 標準延長6.0m	7.6	m			施 162 号	
フランジ継手 呼び径500mm	2	口			施 15 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	2	台			施 163 号	
計						

矢留配水池築造工事

【 第 46 号 B代価表 】						
⑥上部水槽越流管 400A SUS304						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 曲管 400A×7.5KF 90° ×2,000L×2,150Lパドル付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 400A×7.5KF 3,450L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 400A×7.5KF 1,000L, パドル付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 400A×7.5KF 4,000L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジラップ管 400A×7.5KF 500L	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ400	4	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ350～φ400 M22×95	48	本				
SUS304 振止金具 21.8kg 400A×1,000H	4	個				
労務費	1	式				
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径400mm 標準延長6.0m	13.1	m			施 160 号	
フランジ継手 呼び径400mm	4	口			施 37 号	

矢留配水池築造工事

【 第 46 号 B代価表 】

(続 き)

⑥上部水槽越流管 400A SUS304

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	4	台			施 32 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	3.2	m3			P 35 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 47 号 B代価表 】						
⑦上部水槽排泥管 200A SUS304						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 曲管 200A×7.5KF 90° ×2,000L×2,150Lハドル付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 200A×7.5KF 3,500L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジラップ管 200A×7.5KF 700L ハドル付	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ200	2	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ200 M16×80	16	本				
SUS304 振止金具 19.9kg 200A×1,000H	2	個				
労務費	1	式				
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径200mm 標準延長5.5m	8.4	m			施 164 号	
フランジ継手 呼び径200mm	2	口			施 81 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	2	台			施 141 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	1.7	m3			P 35 号	

矢留配水池築造工事

【 第 48 号 B代価表 】						
⑧配水管 700A SUS304						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジラップ管 700A×7.5KF 1,400L パドル付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ短管 700A×7.5KF 2,500L	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ700	1	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ700 M30×110	16	本				
労務費	1	式				
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径700mm 標準延長6.0m	3.9	m			施 165 号	
フランジ継手 呼び径700mm	1	口			施 90 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	2.3	m ³			P 35 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 49 号 B代価表 】						
◎下部水槽越流管 400A SUS304						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 曲管 400A×7.5KF 90° ×2,000L×2,150L ^ハ ト ^ル 付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ 短管 400A×7.5KF 2,400L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジラッパ 管 400A×7.5KF 500L	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ400	2	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ350～φ400 M22×95	24	本				
SUS304 振止金具 21.8kg 400A×1,000H	2	個				
労務費	1	式				
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径400mm 標準延長6.0m	7.1	m			施 160 号	
フランジ継手 呼び径400mm	2	口			施 37 号	
機器等据付 第7類 安全設備・架台類	2	台			施 32 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	3.2	m ³			P 35 号	

矢留配水池築造工事

【 第 49 号 B代価表 】

(続 き)

◎下部水槽越流管 400A SUS304

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 50 号 B代価表 】						
⑩下部水槽排泥管 200A SUS304						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジラップ管 200A×7.5KF 900L ハトール付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ曲管 200A×7.5KF 45° ×3, 500L×450L	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ200	1	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ200 M16×80	8	本				
労務費	1	式				
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径200mm 標準延長5.5m	4.9	m			施 164 号	
フランジ継手 呼び径200mm	1	口			施 81 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	2.4	m ³			P 35 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 51 号 B代価表 】						
⑩連絡管ピット排泥管 200A SUS304						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
SUS304-TP, Sch5S 片フランジラップ管 200A×7.5KF 900L ハトール付	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ曲管 200A×7.5KF 45° ×450L×450L	1	個				
SUS304-TP, Sch5S 両フランジ短管 200A×7.5KF 6,000L	1	個				
フランジゴムパッキン(ガスケット) φ200	2	枚				
フランジ用ボルト・ナット SUS304 φ200 M16×80	16	本				
労務費	1	式				
鋼管吊込み据付(機械力)A種 呼び径200mm 標準延長5.5m	7.8	m			施 164 号	
フランジ継手 呼び径200mm	2	口			施 81 号	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉W/C60%以下	4.7	m3			P 35 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 52 号 B代価表 】						
低圧ケーブル						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
600EM-CE 8sq-2C	207	m				
600EM-CE 3.5sq-3C	904	m				
600EM-CE 3.5sq-2C	558	m				
600EM-CE 2sq-3C	27	m				
同上付属材料	1	式				
計						

矢留配水池築造工事

【 第 53 号 B代価表 】						
制御ケーブル						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
EM-CEE 1.25sq-30C	270	m				
EM-CEE 1.25sq-20C	264	m				
EM-CEE 1.25sq-10C	273	m				
EM-CEE 1.25sq-5C	65.8	m				
EM-CEE 1.25sq-2C	74.7	m				
EM-CEES 1.25sq-6C	209	m				
EM-CEES 1.25sq-4C	353	m				
EM-CEES 1.25sq-2C	278	m				
同上付属材料	1	式				
計						

矢留配水池築造工事

【 第 54 号 B代価表 】

その他電線

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
IE 14sq	8.2	m				
IE 3.5sq	199	m				
同上付属材料	1	式				
計						

矢留配水池築造工事

【 第 56 号 B代価表 】						
電線管類						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
GP 70mm (露出)	10	m				
GP 54mm (露出)	5	m				
GP 42mm (露出)	7.3	m				
GP 22mm (露出)	124	m				
同上付属材料	1	式				
HIVE 54mm (露出)	1	m				
HIVE 36mm (露出)	1	m				
HIVE 22mm (露出)	24.3	m				
同上付属材料	1	式				
HIVE 54mm (埋込)	1	m				
HIVE 36mm (埋込)	1	m				
HIVE 22mm (埋込)	2.2	m				

矢留配水池築造工事

【 第 56 号 B代価表 】		(続 き)				
電線管類					1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	摘 要
同上付属材料	1	式				
VE 16mm (埋込)	6.2	m				
同上付属材料	1	式				
FEP 100mm	443	m				
FEP 80mm	17.8	m				
FEP 50mm	543	m				
FEP 30mm	247	m				
ベルマウス 100mm用	18	個				
ベルマウス 80mm用	4	個				
ベルマウス 50mm用	27	個				
ベルマウス 30mm用	17	個				
ケーブル埋設標 コンクリート製	2	本				

【 第 56 号 B代価表 】

(続 き)

電線管類

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
プルボックス SUS-WP 200×200×150	10	個				
ケーブル埋設シート	303	m				
異種管接続材 FEP80mm用	4	個				
異種管接続材 FEP50mm用	2	個				
計						

矢留配水池築造工事

【 第 58 号 B代価表 】						
電柱装柱材						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
自在バンド 3BD-HD17	8	本				
自在バンド 1 BT-208	4	本				
足場ボルト CP用	10	本				
支線 38sq (7/2.6)	9.2	kg				
ステーブロック 700×350 ロッド付	4	組				
支線ガード 硬質ポリエチレン	4	本				
コンクリート根かせ (バンド付) 1200×240×170	8	個				
ステンレスバンド S型 2号	8	本				
支線バンド シンプル含む	4	個				
玉がいし	4	個				
巻付グリップ シンプル用 碍子用	20	個				
メッセンジャーワイヤー 38sq	108	m				

矢留配水池築造工事

【 第 60 号 B代価表 】						
架空ケーブル						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
600EM-CE 8sq-2c	54	m				
600EM-CE 3.5sq-3c	162	m				
600EM-CE 3.5sq-2c	108	m				
EM-CEE 1.25sq-30c	54	m				
EM-CEE 1.25sq-20c	54	m				
EM-CEE 1.25sq-10c	54	m				
EM-CEE 1.25sq-6c	54	m				
EM-CEE 1.25sq-4c	54	m				
EM-CEE 1.25sq-2c	54	m				
計						

矢留配水池築造工事

【 第 61 号 B代価表 】

低圧ケーブル

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
600EM-CE 2sq-3C	60.7	m				
同上付属材料	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 62 号 B代価表 】						
制御ケーブル						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
EM-CEE 2sq-4C	425	m				
F-CPEV 0.65mm-3P	65.7	m				
光ケーブル	65.7	m				
同上付属材料	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 63 号 B代価表 】						
電線管類						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
難燃FEP 30mm (露出)	20	m				
同上付属材料	1	式				
難燃FEP 30mm (埋込)	520	m				
同上付属材料	1	式				
HIVE 28mm (露出)	5	m				
同上付属材料	1	式				
ベルマウス 難燃FEP30mm用	8	個				
プルボックス (SUS-WP) 150×150×100	18	個				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 64 号 B代価表 】						
電柱類						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
コンクリート柱 8m-14cm-200	1	本				
自在バンド 1 BT-208	1	本				
足場ボルト CP用	2	本				
支線 38sq (7/2.6)	2.3	kg				
支線ガード 硬質ポリエチレン	1	本				
支線バンド シンプル含む	1	個				
玉がいし	1	個				
巻付グリップ シンプル用 礎子用	1	個				
コンクリート根かせ (バンド付) 1200×240×170	1	個				
支線アンカー すき形2号	1	個				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 65 号 B代価表 】

水張試験費

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
水張管理費	1	式			C 23 号	
清掃費	1	式			C 24 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 66 号 B代価表 】						
鋼製型枠工						10 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土木一般世話役		人				
型わく工		人				
普通作業員		人				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 67 号 B代価表 】

木製型枠工

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土木一般世話役		人				
型わく工		人				
普通作業員		人				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 68 号 B代価表 】						
アンカーボルト取付工						100 本 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
コンクリートアンカー M16×L300 , M22×L150	100	本				
コンクリートアンカー受台 合板加工品	0.6	m				
土木一般世話役		人				
型わく工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 69 号 B代価表 】						
支承部パッキン工						100 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
接着剤 クロップレンゴム系	7.2	kg				
発砲スポンジゴム t10mm	100	m				
ソリットゴム t1.0mm	100	m				
特殊両面テープ プチルゴム系	100	m				
土木一般世話役		人				
防水工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 70 号 B代価表 】

弾性シーリング工

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
弾性シーリング JWWA規格品相当	0.002	kg				
防水工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 71 号 B代価表 】						
ワイヤロープ 張り工 φ12						10 本 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
ワイヤロープ φ 12mm	160	m				
キートクリップ φ 12mm用	10	個				
ターンバックル φ 12mm用	10	個				
丸環ホルト φ 12mm用	10	個				
インサートアンカー キーパージョイントB型	10	個				
補助材料	1	式				
土木一般世話役		人				
とび工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 72 号 B代価表 】

膜剤取付工 D≦35m

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
引込みロープ ビニロンロープ φ18	72.7	m				
土木一般世話役		人				
とび工		人				
普通作業員		人				
機械器具損料	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 73 号 B代価表 】

開口部端末処理工 FB65×t6

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
膜剤押え金物(FRP) FB65×t6	10	m				
パッキン工 t5	10	m				
ホークアンカーボルト M10×80(ステンレス)	67	箇所				
土木一般世話役		人				
鉄骨工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 74 号 B代価表 】						
アンカーピン取付工 塩ビ鋼板+スタッドボルト						100 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
アンカーピン φ80塩ビ鋼板	105	個				
接着剤 BM用着剤A型	1	kg				
土木一般世話役		人				
防水工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 75 号 B代価表 】

丸鋼取付工 φ6mm 亜鉛引き丸鋼

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
丸鋼 φ6mm亜鉛メッキ	105	m				
土木一般世話役		人				
鉄筋工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 76 号 B代価表 】						
ラス張り工 φ1.4×網目26mm						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
亜鉛引金網 φ1.4×網目26mm	120	m2				
補助材料	1	式				
土木一般世話役		人				
鉄筋工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 77 号 B代価表 】						
溶接金網工 φ4×100×100mm						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
溶接金網工 φ4×100×100mm	130	m2				
補助材料	1	式				
土木一般世話役		人				
鉄筋工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 78 号 B代価表 】						
接着剤吹付工 プライマー含む						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
接着剤 クロロレンゴム系	75	kg				
接着剤(プライマー) ニトリルゴム系	50	kg				
土木一般世話役		人				
防水工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 79 号 B代価表 】						
モルタル工 1:2(C=600kg/m3)						10 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
モルタル 1:2	0.65	m3				
混和剤 凝結遅延剤 (20%)	0.85	kg				
ポンプ車基本料		m3				
ポンプ車圧送料		m3				
左官		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 80 号 B代価表 】

エア-コントロールシステム取付解体工

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
配管接続金具 給気 φ150-φ200	1	組				
配管接続金具 排気 φ300-φ50*2	1	組				
土木一般世話役		人				
配管工		人				
電工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 1 号 C代価表 】						
仕切弁室 φ350 円形 2号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋(350×150H) 32G-15L	1	基				
調整リング 35-50K	1	基				
ハイビット(上下部壁300) 35-300CA	1	基				
ハイビット(底版60) 35-60SS	1	基				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 2 号 C代価表 】						
仕切弁室設置工 φ350 円形 2号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋設置 円形 2号 寸法350mm	1	個			施 166 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 2号調整リング 内寸350 高50	1	個			施 167 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 2号下部壁 内寸350 高300RB C、CA	1	個			施 168 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 2号底版 内寸350 高40	1	個			施 169 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 3 号 C代価表 】						
仕切弁室② φ400 円形2号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋(350×150H) 32G-15L	1	基				
調整リング 35-50K	1	基				
ハイビット(上部壁150) 35-150A	1	基				
ハイビット(中部壁300) 35-300B	2	基				
ハイビット(下部壁300) 35-300C	1	基				
ハイビット(底版60) 35-60SS	1	基				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 4 号 C代価表 】						
仕切弁室設置工② φ400 円形2号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋設置 円形 2号 寸法350mm	1	個			施 166 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 2号調整リング 内寸350 高50	1	個			施 167 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 2号上部壁 内寸350 高150	1	個			施 170 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 2号中部壁 内寸350 高300	2	個			施 171 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 2号下部壁 内寸350 高300RB C、CA	1	個			施 168 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 2号底版 内寸350 高40	1	個			施 169 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 5 号 C代価表 】						
バタフライ弁室③ φ250 円形1号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋(250×150H) 21G-15L	1	基				
調整リング 25-50K	1	基				
ハイビット(上部壁150) 25-150A	1	基				
ハイビット(中部壁200) 25-200B	1	基				
ハイビット(下部壁300) 25-300C	1	基				
ハイビット(底版60) 25-60SS	1	基				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 6 号 C代価表 】						
バタフライ弁室設置工③ φ250 円形1号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋設置 円形 1号 寸法250mm	1	個			施 172 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号調整リング 内寸250 高50	1	個			施 173 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号上部壁 内寸250 高150	1	個			施 174 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号中部壁 内寸250 高200	1	個			施 175 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号下部壁 内寸250 高300RB C、CA	1	個			施 176 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号底版 内寸250 高40	1	個			施 177 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 7 号 C代価表 】						
バタフライ弁室④ φ500 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋(600×100H) 60G-10L	1	基				
調整リング 60-50K	1	基				
ハイビット(上部壁200) 60-200A	1	基				
ハイビット(下部壁300) 50-300C	1	基				
ハイビット(底版40) 60-40S	1	基				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 8 号 C代価表 】						
仕切弁室④ φ500 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋(600×100H) 60G-10L	1	基				
調整リング 60-50K	1	基				
ハイビット(上部壁200) 60-200A	1	基				
ハイビット(下部壁300) 50-300C	1	基				
ハイビット(底版40) 60-40S	1	基				
ハイビット(底版40) 50-40S	1	基				
薄肉管 (VU) φ400	1.3	m				
継足しロッド SUS304 φ50×1200	1	個				
円盤形振止金具 SUS304 φ400	1	個				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 9 号 C代価表 】						
バタフライ弁室設置工④ φ500 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋設置 円形 4号 寸法600mm	1	個			施 178 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号調整リング 内寸600 高50	1	個			施 179 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号上部壁 内寸600 高200	1	個			施 180 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号下部壁 内寸600 高300	1	個			施 181 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号底版 内寸600 高40	1	個			施 182 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 10 号 C代価表 】						
仕切弁室設置工④ φ500 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋設置 円形 4号 寸法600mm	1	個			施 178 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号調整リング 内寸600 高50	1	個			施 179 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号上部壁 内寸600 高200	1	個			施 180 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号下部壁 内寸600 高300	1	個			施 181 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号底版 内寸600 高40	1	個			施 182 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 3号底版 内寸500 高40	1	個			施 183 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 11 号 C代価表 】						
仕切弁室⑦ φ200 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋(600×100H) 60G-10L	1	基				
調整リング 60-50K	1	基				
ハイビット(上部壁200) 60-200A	1	基				
ハイビット(下部壁300) 50-300C	1	基				
ハイビット(底版40) 60-40S	1	基				
ハイビット(底版40) 50-40S	1	基				
薄肉管 (VU) φ400	4	m				
継足しロッド SUS304 φ50×2000	2	個				
ジョイント SUS304 φ50×1200	1	個				
円盤形振止金具 SUS304 φ400	2	個				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 12 号 C代価表 】						
仕切弁室設置工⑦ φ200 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋設置 円形 4号 寸法600mm	1	個			施 178 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号調整リング 内寸600 高50	1	個			施 179 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号上部壁 内寸600 高200	1	個			施 180 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号下部壁 内寸600 高300	1	個			施 181 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号底版 内寸600 高40	1	個			施 182 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 3号底版 内寸500 高40	1	個			施 183 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 13 号 C代価表 】						
バタフライ弁室⑧ φ700 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋(600×100H) 60G-10L	1	基				
調整リング 60-50K	1	基				
ハイビット(上部壁200) 60-200A	1	基				
ハイビット(下部壁300) 50-300C	1	基				
ハイビット(底版40) 60-40S	1	基				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 14 号 C代価表 】						
バタフライ弁室設置工⑧ φ700 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋設置 円形 4号 寸法600mm	1	個			施 178 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号調整リング 内寸600 高50	1	個			施 179 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号上部壁 内寸600 高200	1	個			施 180 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号下部壁 内寸600 高300	1	個			施 181 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号底版 内寸600 高40	1	個			施 182 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 15 号 C代価表 】						
仕切弁室⑩ φ200 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋(600×100H) 60G-10L	1	基				
調整リング 60-50K	1	基				
ハイビット(上部壁200) 60-200A	1	基				
ハイビット(下部壁300) 50-300C	1	基				
ハイビット(底版40) 60-40S	1	基				
ハイビット(底版40) 50-40S	1	基				
薄肉管 (VU) φ400	4	m				
継足しロッド SUS304 φ50×2000	2	個				
ジョイント SUS304 φ50×1200	1	個				
円盤形振止金具 SUS304 φ400	2	個				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 16 号 C代価表 】						
仕切弁室設置工⑩ φ200 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋設置 円形 4号 寸法600mm	1	個			施 178 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号調整リング 内寸600 高50	1	個			施 179 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号上部壁 内寸600 高200	1	個			施 180 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号下部壁 内寸600 高300	1	個			施 181 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号底版 内寸600 高40	1	個			施 182 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 3号底版 内寸500 高40	1	個			施 183 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 17 号 C代価表 】						
仕切弁室⑩ φ200 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋(600×100H) 60G-10L	1	基				
調整リング 60-50K	1	基				
ハイビット(上部壁200) 60-200A	1	基				
ハイビット(下部壁300) 50-300C	1	基				
ハイビット(底版40) 60-40S	1	基				
ハイビット(底版40) 50-40S	1	基				
薄肉管 (VU) φ400	4	m				
継足しロッド SUS304 φ50×2000	2	個				
ジョイント SUS304 φ50×1200	1	個				
円盤形振止金具 SUS304 φ400	2	個				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 18 号 C代価表 】						
仕切弁室設置工⑩ φ200 円形4号						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鉄蓋設置 円形 4号 寸法600mm	1	個			施 178 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号調整リング 内寸600 高50	1	個			施 179 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号上部壁 内寸600 高200	1	個			施 180 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号下部壁 内寸600 高300	1	個			施 181 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号底版 内寸600 高40	1	個			施 182 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 3号底版 内寸500 高40	1	個			施 183 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 19 号 C代価表 】

たて込み簡易土留 掘削深 4.0m以下

30 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
建込工(両側分) 掘削深 4.0m以下	30	m			施 197 号	
引抜工(両側分) 掘削深 4.0m以下	30	m			施 198 号	
たて込み簡易土留賃料 使用数量:234m ²	1	式			施 199 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 20 号 C代価表 】

たて込み簡易土留 掘削深 4.5m以下

30 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
建込工(両側分) 掘削深 4.5m以下	30	m			施 200 号	
引抜工(両側分) 掘削深 4.5m以下	30	m			施 201 号	
たて込み簡易土留賃料 使用数量:255m ²	1	式			施 202 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 21 号 C代価表 】

たて込み簡易土留 掘削深 5.0m以下

30 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
建込工(両側分) 掘削深 5.0m以下	30	m			施 203 号	
引抜工(両側分) 掘削深 5.0m以下	30	m			施 204 号	
たて込み簡易土留賃料 使用数量:285m ²	1	式			施 205 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 22 号 C代価表 】

たて込み簡易土留 掘削深 5.5m以下

30 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
建込工(両側分) 掘削深 5.5m以下	30	m			施 206 号	
引抜工(両側分) 掘削深 5.5m以下	30	m			施 207 号	
たて込み簡易土留賃料 使用数量:315m ²	1	式			施 208 号	
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 23 号 C代価表 】

水張管理費

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
橋りょう世話役		人				
橋りょう特殊工		人				
報告書	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事

【 第 24 号 C代価表 】

清掃費

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費	1	式				
計						
単位当たり						

矢留配水池築造工事
特記仕様書

平成29年 9月
行橋市上水道課

土 木 工 事 編

第1章 総則

1.1 一般事項

1) 工事名称

本工事名称は、「矢留配水池築造工事」とする。

2) 工事場所

福岡県行橋市大字矢留

3) 工事内容

本工事内容は下記のとおりとする。

- ①配水池築造工事
- ②電動弁室築造工事
- ③場内配管工事

4) 工事期間

本工事は請負契約締結後すみやかに着手し、竣工期日を厳守して、一切の工事を完了しなければならない。

- ・着工：平成29年 9月 1日
- ・竣工：平成30年11月30日

1.2 準拠図書

本工事は、福岡県土木工事共通仕様書、契約書ならびに本特記仕様書により施工するものであるが、特にこれらに記載していない事項については下記の図書（最新版）に準拠するものとする。

- ・水道工事標準仕様書（日本水道協会）
- ・水道施設設計指針（日本水道協会）
- ・水道施設耐震工法指針・解説（日本水道協会）
- ・水道用プレストレストコンクリートタンク設計施工指針・解説
（日本水道協会）
- ・道路橋示方書・同解説 I 共通編，IV 下部構造編，V 耐震設計編
（日本道路協会）
- ・コンクリート標準示方書（土木学会）
- ・日本工業規格（JIS）
- ・日本水道協会規格（JWWA）
- ・高圧ガス取締法
- ・電気設備技術基準

- ・日本電気規格調査会標準規格
- ・日本電気工業会標準規格
- ・その他関係規格規準とする。

なお、特記仕様書、設計図等にやむを得ない理由により変更が生じた場合は、ただちに市にて定める「監督員」に届け、その指示に従い、遺漏なく誠意をもって完全なる工事の完成に努めなければならない。

1.3 提出書類

1) 請負人は指定の期日までに、市の定める様式により下記の書類を提出すること。

部数については、監督員の指示に従うものとする。

- (1) 工事着手届
 - (2) 現場代理人及び主任技術者届
 - (3) 工事工程表
 - (4) 材料検査簿
 - (5) 工事日報
 - (6) 施工計画書
 - (7) 承諾書
 - (8) 竣工図書
 - (9) 関係官庁届出書類
 - (10) 工事写真帳 (カラー写真, 写真データとも)
 - (11) その他監督員が必要と認める書類
- 2) 提出した書類に変更が生じた場合は直ちに変更届を提出すること。
- 3) 工事に使用する材料の各種試験成績書を提出し、監督員の承諾を受けなければならない。
- 4) 工事に使用する材料で製作加工等をするものは、その製作加工図を提出し、監督員の承諾を受けなければならない。
- 5) 請負人は着工前写真、工程(工事)写真、出来形写真、完成写真等を適時カラー写真で撮影し、アルバム等にまとめて提出しなければならない。
- 6) 工事完了後は、直ちに竣工図を作成提出しなければならない。また、竣工図は変更承諾を得て変更工事を施した部分をも完全に網羅した竣工図とすると共に、精算数量の増減比較表を提出しなければならない。
- 7) 請負人は、あらかじめ工事実施に必要な施工計画書を提出しなければならない。
- 8) 各機器に関しては、次のものを提出すること。
- ① 決定仕様書
 - ② 機器の構造寸法図, 配置据付図, 配管図

- ③性能試験表
- ④各機器取扱操作説明書
- ⑤その他必要図書

1.4 保安および衛生

- 1) 工事現場の管理は労働基準法，労働安全衛生規則その他関係法令に従って適切な施設をなし，事故防止に十分注意しなければならない。
- 2) 請負人は工事の施工に際し，公衆の生命，身体，財産に関する危害または迷惑を防止する必要な措置を講じなければならない。
- 3) 工事用機械器具の取扱には，熟練者を配置し，常時機能の点検整備を完全に行い，運転にあたっては操作を誤らないようにしなければならない。
- 4) 工事期間中，資材等の搬出入口には，必ず交通整理員あるいは保安要員を配置して安全を期さねばならない。
- 5) 浄水場・配水場に入入りする工事関係者全てを対象に入退場記録に記入する。
- 6) 浄水場・配水場に入入りする工事関係者全てを対象として，赤痢菌，腸チフス菌，パラチフス菌，サルモネラ菌，腸管出血性大腸菌（O-157）の健康診断結果を工事当初に提出しなければならない。検査結果が不適と診断された工事関係者は，本浄水場・配水場への入場を禁ずる。また，工事中途より入場が必要な工事関係者についても上記の健康診断を実施し，結果を提出すること。（不適者は入場できないものとする。）
- 7) 健康診断結果書の有効期間は，水道法により6ヶ月以内とする。6ヶ月以上入退場を行う必要がある工事関係者は，前項の健康診断結果を新たに受診し結果書を提出すること。なお，結果不適の工事関係者は入場を禁ずるものとする。

1.5 対外補償及び保護

- 1) 工事中は，人畜，構造物，田畑，作物等に被害を与えぬよう注意しなければならない。万一，損傷を与えた場合は，請負人の負担において補修または原形に復するものとする。なお，同意書，領収書等その証となる書類の写しを監督員に提出するものとする。
- 2) 同一構内および同一構造物内で行われる種類の異なる工事は，施工順序，施工時期，施工方法等について十分打ち合せのうえ，支障のないよう工事を実施するものとする。

1.6 工事施工

- 1) 請負人は施工上，製作図，原寸図，施工図，詳細図，設計図等を必要とする場合はこれらを作成の上，監督員の承諾を得ること。

- 2) 試験調査は、予め試験調査計画書を提出し、監督員の承諾を得ること。
- 3) 試験調査は原則として、監督員および請負人の両者立会いで行い、結果の報告書は速やかに作成して監督員に提出し、承諾を受けなければならない。
- 4) 本工事に関連のある特許または実用新案等については、請負人はその責任と負担において解決し、発注者に迷惑を及ぼすようなことがあってはならない。
- 5) 請負人は工事施工に必要な関係官公署および他企業への諸手続きは、迅速確実に行い、その経過については、速やかに監督員に報告しなければならない。
- 6) 工事施工中および完成後において、本仕様書、設計図書および打ち合わせ事項等に適合しない場合、または通水後2ヶ年以内に発生した瑕疵については、請負人は自己の負担において、これを改築、取り替え、または原形に復旧しなければならない。
- 7) 請負人は、契約後速やかに本仕様書および図面にもとづき測量及び詳細な検討を行い、実施設計図書を提出し、承諾を得た後に製作施工に着手するものとする。
- 8) 検査は本仕様書、承諾図書に基づいて実施するものとし下記のとおりとする。
 - (1) 材料検査
本工事に使用する材料は、監督員の検査を受け、これに合格した後使用するものとする。なお、JIS規格品、JWWA規格以外のものは、必要に応じ製作図または見本を提出し、監督員の承諾を受けなければならない。
 - (2) 工場検査
本工事に使用する材料のうち、監督員の指示するものについては、製作工場において検査を行うものとする。
 - (3) 中間検査
工事完了後、確認できない部分ならびに監督員の指示する箇所は、検査を受け、合格後に次の工程に移ること。
 - (4) 竣工検査
工事完了にあたっては、竣工検査を受けるものとし、これをもって受渡し検査とする。
- 9) 本工事に使用する機器・材料のうち、監督員が必要と認めるものについては、製作工場または必要な機関において試験を行うこと。なお、上記検査、試験に係わる費用は、全て請負者の負担とする。
- 10) 機器の製作、据付工事に当り、製作者固有の設計製作または工事上止むを得ない理由によって、本仕様書および設計図の変更を行う場合は、事前に事由を付けて書類を提出し、監督員の承諾を得なければならない。
- 11) 水圧試験、水張り試験等の実施要領は、監督員と協議のうえ決定すること。

1.7 現場管理

現場管理においては、下記の事項を考慮し、事故のないよう安全施工に努めなければならない。

- 1) 請負者は、工事施工方法及び順序等について、あらかじめ監督員の承諾を受けなければならない。
- 2) 請負者は、工事施工に必要な仮設建物、主要機械設備及び材料置き場等の仮設にあたっては、監督員と協議し承諾を受けなければならない。
- 3) 請負者は、工事の施工にあたって地域住民との関係に配慮し、問責等が生ずることがあってはならない。また、既設構造物、その他第三者に損傷を与えないよう充分注意すること。万一損傷した場合は、直ちに監督員及び関連機関に連絡すると共に復旧あるいは補償の責任を取らなければならない。
- 4) 工事施工の現場代理人は、相当経験を有する技術者とし、現場に常駐しなければならない。
- 5) 請負者は、配水池の構造照査を行い、その結果を監督員に提出し承諾を受けなければならない。
また、緊張管理を含め十分な管理のもと施工を行うものとする。
- 6) 本配水池の運用は、当初、上下2槽式の配水池から将来、上下水槽を一体化した1槽式の配水池に変更となる。このため、同一の縦締PC鋼棒が基礎版・下部側壁・水底版・上部側壁・屋根まで配置された一体構造で、ドームリングと屋根は固定構造となる。これにより、駆体の施工精度・緊張力を与える時期や緊張力等の施工管理が特に重要となるため、配水池本体の施工は十分に留意しなければならない。
- 7) 工事中は、常に災害防止のため遺漏のないよう配慮しなければならない。また、労働安全衛生規則を遵守しなければならない。
- 8) 現場進入路は民家に接近しているため資機材の搬入時については保安要員を、適宜、配置しなければならない。
- 9) 開口部は安全確保のため、鉄パイプ等による保安柵、蓋等を設置し事故防止に努めること。
- 10) 使用道路において材料運搬は、運搬等により発生するほこり、道路の破損等については常時清掃及び散水を行い防塵に努め、道路復旧については速やかに施工すること。
- 11) 本工事においては、工事上必要となる用地内外の伐木については、所有者と協議後に決定すること。

1.8 配水池本体工事の概要

1) 基本条件

- ・構造形式：プレストレストコンクリート円筒形タンク
- ・屋根：鉄筋コンクリート製球形ドーム
- ・側壁：プレストレストコンクリート製円筒形シェル
- ・シャフト：鉄筋コンクリート製円筒形シェル
- ・水底版：鉄筋コンクリート製円形スラブ
- ・柱：鉄筋コンクリート製
- ・基礎版：鉄筋コンクリート製円形スラブ
- ・基礎形式：直接基礎（部分ラップルコンクリート置き換え）

2) 構造寸法

- ・有効容量(V_e)：上部 3,668 m^3 下部 2,359 m^3 一体化(将来)6,742 m^3
- ・内径(D_e)：上部 32.000m 下部 32.000m 一体化(将来)32.000m
- ・有効水深(H_e)：上部 4.600m 下部 3.000m 一体化(将来)9.050m
- ・水底版 (ϕ)：32.600m
- ・底版径 (ϕ)：33.400m
- ・側壁厚 (t)：0.300m

3) 本体工事概要

下記の工種を計画している。

- | | |
|---------------------|---------|
| ①基礎工事（ラップルコンクリート置換） | ⑦シャフト工事 |
| ②土工事 | ⑧PC工事 |
| ③池内配管工事 | ⑨屋根歩廊工事 |
| ④基礎版工事 | ⑩塗装工事 |
| ⑤水底版工事 | ⑪付帯設備工事 |
| ⑥側壁工事 | ⑫付帯配管工事 |

第2章 使用材料

2.1 一般事項

- 1) 使用する材料は、全て請負者の費用で請負者が調達するものとする。
- 2) 材料の購入にあたっては、事前にその仕様について監督員と十分な打ち合わせを行い、「材料承認願い」を提出して承諾を受けなければならない。
- 3) 各種材料は、特に指定するもの以外は、日本工業規格（以下〈JIS〉という）、日本水道協会規格（以下〈JWWA〉という）等に適合ないし同等品としなければならない。
- 4) 主要材料の購入にあたっては、その仕様について市と十分打ち合わせを行い、承諾を受けなければならない。
- 5) 使用材料のうち、調合を要するものについては、監督員の指示を求めて調合を行う。ただし、関連工事において既に承諾を得ている材料についてはこれを省略することができるものとする。
また、調合（配分）証明書を提出しなければならない。
- 6) 使用材料のうち、加工を要するものについては、承認図を提出し承諾を得て加工し、更に加工後に監督員の検査を受けるものとする。
- 7) 材料の検査合格品は、指定場所に請負人の責任のもと品質劣化、変質のないよう保管すること。
- 8) 材料の保管は、善良な管理をもって行わなければならない。保管中に生じた事故については、請負者の責任と負担において処理しなければならない。
- 9) 材料保管場所の設定及び維持管理は、すべて請負者の責任において行うこととする。
- 10) 材料の現場搬入は、計画工程表に基づき工事施工に支障を来さないように搬入計画を行うものとする。

2.2 検査および試験

- 1) 使用材料は使用前にその品質、寸法または見本品の検査を受け、合格したものでなければならない。ただし、監督員が認める規格証明、製品証明、試験証明を有するものは検査を省略することができるものとする。
- 2) 検査及び試験のため使用に耐えられなくなったものは所定数量に算入しない。
- 3) 検査に合格したものであっても使用時に損傷、変質が認められたものは新品と交換し、再び検査を受けるものとする。
- 4) 試験は、原則として公的機関に依頼するものとするが、監督員が承諾した場合には、この限りでない。
 - (1) コンクリートの試験
 - ①コンクリートの品質管理の実施計画書を作成して監督員と協議すること。

- ②工事中，次の試験を行うものとする。
- ・骨材の試験
 - ・スランプ試験（JIS A 1101）
 - ・空気量試験（JIS A 1128）
 - ・コンクリートの単位容積重量試験
 - ・コンクリートの圧縮強度試験（JIS A 1108）
 - ・その他監督員の指示する試験
- ③早期圧縮強度あるいは，水セメント比によるコンクリートの管理の方法，試験採取時期および回数については，監督員と協議して，その指示を受けること。
- ④③と平行し材料 28 日の圧縮強度試験に基づく品質管理を下記により行うものとする。
- ・試験の回数は 150 または，その端数毎に 1 回とする。
 - ・供試体の数は 1 回の試験につき 6 個とし，打ち込み直前に採取すること。
 - ・スランプ試験，空気量試験等は 50 毎に 1 回とする。
 - ・骨材試験およびコンクリートの単位容積重量試験の回数等については，監督員と協議してその指示を受けること。

2.3 レディーミクストコンクリート（コンクリート）

- 1) 配水池本体のセメントは，JIS R 5210（普通ポルトランドセメント）とする。
- 2) 混和剤を使用する場合は，JIS A 6204（コンクリート用化学混和剤）に適合したものを標準とする。
- 3) 粗骨材は砂利または碎石とし，JIS A 5005 に適合したものとする。
- 4) レディーミクストコンクリートは，普通コンクリートで JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）による JIS 表示許可工場で製造されたものとする。
- 5) 請負者はあらかじめ，下記の設計条件を考慮して，示方配合案を作成し，監督員の承諾を得ること。示方配合を現場配合に直す場合は，水密コンクリートを重視した配合とし，監督員立合い試験により決定すること。また，混和剤を使用する場合は，監督員の承諾を得ること。
- 6) 呼び強度 36N/mm^2 及び 30N/mm^2 のコンクリートおよびエアードーム工法のモルタルは，試験練りを行わなければならない。

表 2.1 躯体各部のコンクリート強度表

	部 位	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	骨材最大寸法 (mm)
配水池本体	屋根歩廊	24	8	25(20)N
	側 壁	36	10	25(20)N
	シャフト	24	10	25(20)N
	水 底 版	30	8	25(20)N
	柱	24	10	25(20)N
	基 礎 版	30	8	25(20)N
その他	均しコン	18	8	25(20)BB
	ラップルコン	18	8	40BB

2.3 鉄筋

- 1) 鉄筋は JIS G 3112 (鉄筋コンクリート用棒鋼) の適合品で、浮錆がないものとする。
- 2) 異形鉄筋の場合は SD345 または、これと同等以上のものとする。
- 3) 鉄筋の継手は重ね継手を原則とする。
- 4) 試験成績表を提出し、監督員の承諾を得ること。

2.4 PC鋼材

1) PC鋼より線

使用するPC鋼より線は、JIS G 3536 (PC鋼線およびPC鋼より線) に適合し、浮錆断面の減少等欠点のない鋼より線で、下表の品質に適合したものとする。

表 2.2 PC鋼より線品質表

呼び名	引張荷重 (kN)	降伏点荷重 (kN)	伸び (%)
φ28.6 (SWPR19L)	949 以上	807 以上	3.5 以上

2) PC鋼より線定着法

PC鋼より線定着法は、クサビ定着法を原則とする。

3) PC鋼棒

使用するPC鋼棒は JIS G 3109 (PC鋼棒) に適合し、浮錆断面の減少等欠点のないもので、下表の品質に適合したものとする。

表 2.3 PC鋼棒品質表

種類	記号	引張強度 (N/mm ²)	降伏点強度 (N/mm ²)	伸び (%)
φ 32B 種 1 号	SBPR 930/1080	1080 以上	930 以上	5.0 以上

4) PC鋼棒定着具

PC鋼棒定着具は、JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材 SS400）に準ずるアンカープレート、ナット、ワッシャーを使用し、定着させるものとする。

5) PC鋼材の保管

PC鋼より線、PC鋼棒の貯蔵に当たっては、直接地上に置かず湿気をさけ、品質に影響の無いよう保管しなければならない。

2.5 型枠

- 1) 型枠は、原則として鋼製および合板製とする。仕上げの種類によって最適な型枠の選定を行い、監督員の承諾を受けなければならない。
- 2) 鋼製型枠パネルは、JIS A 8652、鋼管支柱は JIS A 8651 による。
- 3) 型枠緊結用セパレータは、漏水防止のため止水構造のものを使用する。
- 4) 特に指定のない場合でも、コンクリートのかどは面取りが出来る構造としなければならない。

2.6 配管・弁類等

- 1) 付帯配管の管種は、SUS304TP Sch5S、場内配管の管種は、ダクタイル鋳鉄管とし、JIS または JWWA 規格品であって、各規格の検査に合格したものを使用し、合格証明書を提出すること。
- 2) フランジ規格は、設計図のとおりとする。なお、ボルト・ナットは耐酸加工を施したものとする。
- 3) ダクタイル鋳鉄管および弁類の塗装は普通塗装で、内面塗装は、内面エポキシ樹脂粉体塗装（JWWA K 135）に準じ水道用液状エポキシ樹脂塗装とする。外面は、合成樹脂塗装（JWWA K 139）同等以上とする。
- 4) 弁類の種別口径等は設計図書に示すとおりとし、JIS または JWWA 規格品であって、各規格の検査に合格したものを使用し、合格証明書を提出すること。

第3章 施工

3.1 一般事項

- 1) 請負者は現場事務所、材料置場、使用場所等については、工事に支障のないように確保すること。
- 2) 請負者は工事施工中、交通の妨害となる行為でその他公衆に迷惑を及ぼす行為のないように各関係官公署の指示事項を遵守し十分な施設措置をすること。
- 3) 請負者は既設構造物に損失を与えないよう適切な防護措置を講じること。
工事施工により損失を与えたときは、監督員と協議し所要の措置をしなければならない。
- 4) 請負者は常に工事の進捗状況について注意し、予定の工事工程と実績を比較検討して工事の円滑な進行を図ること。特に施工の時限を定められた箇所については、監督員と十分協議し、工程の進行を図らなければならない。
- 5) 請負者は工事に先立ち、必要に応じて関係官公署、他企業の係員の現場立会いその他に参加し、許可条件、指示事項等を確認すること。
- 6) 工事について監督員が指示した場合は、承諾図及び説明書等を提出し、承諾を受けなければならない。
- 7) 構造物は、必ずやりかた及び定規を設け、必要に応じて監督員の承諾を受けた後、工事を施工しなければならない。

3.2 基礎工（ラップルコンクリート置換（一部））

- 1) 基礎地盤面は、基盤岩層（Sch）とし、表土層（b）や強風化岩層（w-Sch）は全て除去するものとする。
- 2) 図面に示す範囲についてラップルコンクリートでの置換を計画しているが、上記立会時に地質状況の確認を行い、範囲等確認するものとする。その際、基礎地盤に軟弱部分が存在した場合、その範囲の対策について監督職員と協議を行うものとする。
- 3) 平板載荷試験位置は、現地立会のうえ軟弱部下面と一般部で各々1ヶ所行うものとする。
- 4) 平板載荷試験の許容支持力は、 135.857kN/m^2 以上を確認するものとする。

3.3 堀削工

- 1) 施工に先立ち、既存の施工区域全域にわたる地上及び地下構造物を調査した上で、それらに損傷を与えないよう配慮すること。
- 2) 堀削は、やりかたにしたがって所定のり勾配に仕上げるものとする。
- 3) 切り取り箇所の湧水またはのり面崩壊の恐れのある場合は、監督員と協議し対処するものとする。

- 4) 既設構造物に近接した場所の掘削は、これらの基礎をゆるめたり、または破損、ひび割れの危険がないように十分注意し、掘削を行うものとする。
- 5) 切り取りに当たっては、切り過ぎないように十分留意し、もし切り過ぎた場合は、監督員の指示により必要な措置を行わなければならない。

3.4 埋戻工

- 1) 埋戻し及び盛土は、指定する材料を使用し、ごみその他の有害物を含んではならない。
- 2) 埋戻し及び盛土は、一層 30cm 以下に敷均し十分締固め必要に応じて適当な余盛をすること。
- 3) 構造物の裏込め及び構造物に近接する場所の施工は、入念に施工するとともに構造物に損傷を与えないように注意すること。その他、特に明記していないものについては監督員の指示に従うものとする。
- 4) 埋戻材は、等層に分けてタンパ等の適当な機械で十分締固めるものとする。

3.5 残土処理工

- 1) 残土は、適切に処理しなければならない。
- 2) 残土処理の運搬時には荷台にシートカバーを使用し、道路上に土運搬により落とした泥は、速やかに取り除き清掃する。また、現場内は整理整頓し、常にきれいにする。
- 3) 残土は、監督員が指示する場合は土質別に分けなければならない。

3.6 埋設物の保護

- 1) 掘削中、埋設物が認められた場合は監督員に報告し、その指示を受け、施工しなければならない。
- 2) 埋設物の防護は、適当な角材または鋼材を桁として吊るほか、沈下の恐れがある場合は、鳥居工その他の方法で支持しなければならない。なお、保護の取りはずしは安全を確認した後、行わなければならない。
- 3) 施工に伴う支障物の処理は、監督員との協議のうえ、指示された指定場所にて行うものとする。

3.7 鉄筋工

- 1) 鉄筋は、設計図にのっとり正確に、また材質を傷つけないように加工しなければならない。なお、加工に先立って原則として加工図を作成し、承諾を受けなければならない。
- 2) 鉄筋の組立

- (1) 鉄筋は組立前に清掃し、浮きサビ、油類、ごみ、その他鉄筋とコンクリートの付着を害するおそれのあるものは取り除かなければならない。
- (2) 鉄筋は正しい位置に配置し、コンクリート打込の際に移動しないよう堅固に組み立てること。
- (3) 鉄筋の交叉点は鉄線または適当なクリップで緊結しなければならない。
- (4) 既に組み立てられた鉄筋で移動変曲を生じたものは、これを正しい位置に戻さなければならない。
- (5) 鉄筋と型枠のスペーサー等は、監督員の承諾を得たものを使用すること。
- (6) 鉄筋の型枠との間隔はスペーサー、うま、吊金具等によって正しく保持すること。また、必要に応じて溶接組立を行うものとする。
かぶりについては図面とおりにする。

3) 鉄筋の継手

- (1) 鉄筋の継手は、原則として重ね継手とする。ただし設計図に示されたものまたは監督員の指示したものについては、ガス圧接継手とする。
 - (2) 引張鉄筋の継手は相互にずらし、同一断面に集めてはならない。
 - (3) ガス圧接継手をする場合は、建築学会『溶接工作基準』ならびに日本圧接協会「鉄筋のガス圧接」によって行うこと。なお、監督員が必要と認めるときは施工中抜取り試験を行うことがある。
- 4) 鉄筋の定着長は設計標準図に示す長さ以上とする。
 - 5) 止むを得ず臨時的に開口を設ける場合は、あらかじめ監督員と協議し、その位置、大きさを決め、十分な鉄筋でこれを補強しなければならない。
 - 6) 設計図に明示がなくても、当然必要とみられる鉄筋については、請負人の負担でこれを設けなければならない。
 - 7) 鉄筋組立後、監督員の検査を受け、承諾を得なければならない。

3.8 型枠工

1) 型枠組立

- (1) 型枠は、設計図に示されたコンクリートの位置、形状および寸法に正しく一致させ、コンクリート打込の際、セメントペーストが流出しないよう、また、振動機をかけた時、その振動により形ずれがおきないようにフォームタイ、ボルトにて強固に締付け組立てること。また、型枠は足場、遣方等の仮設物と連結させてはならない。
- (2) 一度使用した型枠は、再びこれを使用する前にコンクリートに接触する面をよく清掃しなければならない。
- (3) 型枠の内側に塗る油は、汚色を残さない鉱油または監督員の承諾を受けたものを使用し、鉄筋の配置前に塗るものとする。

(4) 型枠は組立後、コンクリート打設前に監督員の検査を受け、承諾を得なければならない。

2) 型枠の取外し

(1) 型枠の取外しは、コンクリートの所定強度が出るまで脱枠してはならない。

(2) 型枠の取外しは、必ず監督員の承諾を受けた後とし、コンクリートに損傷を与えないように注意して取外さなければならない。

(3) 型枠の取外しとともに、防水、木コン処理、目違い処理等を行うこと。

(4) 壁体の脱枠後の木コン跡は、水洩れが生じないように適切に処理すること。

3.9 コンクリート工

1) コンクリート工事は、土木学会『コンクリート標準示方書』(最新版)に準拠し、水密コンクリートに適した配合、打設方法、養生方法ならびに打継目の位置等に留意して、ひび割れ制御には万全を期すこと。

2) 本構造物は完全なる水密性を要求している。したがって、施工するにあたり、コンクリートの打設方法、打継目の処理方法、その他を記載したコンクリート打設計画書を提出し、監督員の承諾を得ること。

また、打設計画書には、特に下記事項について検討し、ひび割れ制御に万全を期さなければならない。

(1) 打ち込み区画、順序

(2) 運搬、打ち込み方法、打ち込み時間（時間当りの打ち込み量）

(3) 施工目地位置と方法

(4) 養生の期間および方法

(5) その他、監督員が必要と認めたもの

3) コンクリートは製造前にあらかじめ製造者とその細部について、監督員立合いのうね打合わせを行うものとする。

4) コンクリートは打設前にスランプ試験を行い、規定のスランプの最大値以上の場合、そのコンクリートは使用してはならない。

また、材料分離を起こしているコンクリートは、打設前に練り直して用いなければならない。

5) コンクリート強度測定のための供試体は、振動機または突棒を用い、土木学会基準で定める方法により締固め、供試体の養生は材令 28 日のものについては標準養生、プレストレスの時期を決定するもの及び脱枠時期決定のためのものは施工中のものと同じ条件のもとに行うものとする。

供試体は、コンクリート打設量 150m³、または施工ブロック毎に 6 個を標準とし、監督員の指示がある場合は、これに従うものとする。なお、コンクリートの試験費はすべて請負者の負担とする。

6) 本試験にかかる 28 日強度試験はすべて公的機関にて行うこと。

7) コンクリート打設

- (1) コンクリートの打設は、予め監督員より型枠、鉄筋、PC鋼材の配置検査及び施工設備検査に合格した後、土木学会の「コンクリート標準示方書」を遵守して行うものとする。
- (2) コンクリートを受け取るホッパーおよび運搬設備、その他工具類は全て清掃し、清掃に用いた水が型枠内に流れ込まないように注意しなければならない。
- (3) コンクリートの運搬または打設中に材料の分離が認められたコンクリートは使用してはならない。
- (4) 伸縮、施工継手における止水要領については、予め監督員の承諾を得ること。
- (5) 一区画内のコンクリートは、これを完了するまで連続して打設しなければならない。また、単体構造物に使用するレディーミクストコンクリートは、一社製品を継続して使用すること。

8) 締め固め

コンクリート打設中及び直後は、振動機等により充分締め固め、コンクリートが鉄筋、PC鋼材の周囲あるいは型枠のすみずみまで行き渡るようにしなければならない。特に壁体のコンクリート打設については、その打継目のレイタンスを除去し、水洩れがないよう注意すること。

9) コンクリートの打ち継目

- (1) 請負者が提出し、監督員に承諾されたコンクリート打設計画書に定められた継目の位置および構造等はこれを厳守しなければならない。
- (2) コンクリート打継目は、原則として水平継目とする。やむをえず鉛直継目を必要とする場合は、監督員の承諾を得、止水板を入れなければならない。
- (3) 壁体においての1回のコンクリート打設は、1.5～1.8mの高さを原則とする。
- (4) 硬化したコンクリートに新しいコンクリートを打ち継ぐときは、その打ち込み前に型枠を締め直し、硬化したコンクリートの表面を粗にし、ゆるんだ骨材、品質の悪いコンクリート、レイタンスおよび雑物等を完全に除き、健全なコンクリートを露出させ、表面に十分湿潤を与えなければならない。
- (5) さらに、硬化したコンクリートの面にセメントペースト、またはコンクリート中のモルタルよりも富配合のモルタルを塗りつけ、直ちにコンクリートを打ち、旧コンクリートとよく密着するよう施工しなければならない。
- (6) 水平打ち継目では、上昇してくる分離水によって品質の悪いコンクリートにならないよう特に注意しなければならない。品質の悪いコンクリートが出来たときはその部分を取り除かなければならない。

10) 養生

- (1) コンクリート打設後、散水その他の方法で湿潤に保ち、低温や急激な温度変

化、湿度、乾燥、荷重、衝撃等の有害な影響を受けないよう十分保護しなければならない。特にプレストレスに要する強度に達するまでは、慎重に養生すること。

- (2) コンクリートの露出面は、乾燥を防ぐため、むしろシート等を持って散水し、常に湿潤状態にしておかなければならない。
- (3) コンクリートの養生期間は、打設後、最低5日間の長期湿潤養生を継続することとし、早期脱枠による隅部の欠損や、セパレータの振動によるゆるみから漏水の原因とならぬよう十分注意すること。
- (4) 冬期養生の必要な場合、その方法について承認図を提出し、監督員の指示を得るものとする。

3.10 モルタル工

- 1) セメントは、普通ポルトランドセメントを用いるものとする。
- 2) セメントの計量は、1 バッチごとに重量で行わなければならない。ただし、監督員の承諾を受けた場合は容量で計算することができる。
- 3) モルタルの練り混ぜは、機械練りを原則とする。
- 4) モルタル塗りの施工にあたっては、以下のものとする。
 - (1) 下地コンクリートは、型枠の目違いによるはらみ出し、型枠の不揃い、その他起因するトツ部をはつり取って整形すること。
 - (2) コンクリート面は、表面に付着しているごみ、セメント等を完全に除去するとともによく吸収させること。
 - (3) コテ塗は、面・かどに注意し、コテむら・地むら等のないよう塗付けること。
 - (4) 伸縮目地を必要とする場合はあらかじめ目地棒でとおりによく仕切り、仕上げ後目地棒を取去り、目地仕上げを行うこと。
 - (5) その他の事項については、前節の「コンクリート工」に準拠する。

3.11 PC鋼材組立工

- 1) PC鋼より線、鋼棒は設計図に示された形状及び寸法に正確に配置すること。
- 2) 定着具との接点は曲がりが生じないように、また、中間で垂れ下がりが生じないように、定着具に直角になるように組立てるものとする。
- 3) PC鋼材の組立にあたっては、加熱及び溶接を行ってはならない。
- 4) プレストレス導入後PC鋼材を切断する場合には、ガス切断または、グラインダー切断を行い、その切断位置は、定着具背面より径の1.5倍以上離すこと。

3.12 緊張工（プレストレスング）

- 1) 緊張は、PCタンクを施工するのに最も重要な施工部分であるため、(社)プレ

ストレスコンクリート技術協会認定のプレストレスコンクリート技士が行わなければならない。

- 2) 緊張施工に当り、緊張ジャッキ、ポンプはキャリブレーションを行ったものを使用し、あらかじめ緊張計算書を監督員に提出し、承諾を得るものとする。
- 3) 緊張作業を行ってよいときのコンクリートの圧縮強度は、プレストレスを与えた直後にコンクリートに起こる最大圧縮応力度の1.7倍以上でなければならない。また、プレストレス導入時に定着具付近の局部応力に対し安全でなければならない。
- 4) 設計計算時における導入緊張力は以下のとおりとし、最終的な導入緊張力については監督員の承諾を得るものとする。

表 2.4 設計プレストレス導入時端部緊張力

	PC鋼材	プレストレス導入時端部緊張力
鉛直方向	PC鋼棒 φ32B種1号	$P_i = 578 \text{ kN/本}$
円周方向	PC鋼より線 φ28.6 (SWPR19L)	下槽側壁1段目 = 599.3 kN/ケーブル 下槽側壁2段目 = 637.6 kN/ケーブル 上槽側壁1段目 = 669.3 kN/ケーブル 上槽側壁2段目 = 579.5 kN/ケーブル 上槽側壁3段目 = 345.7 kN/ケーブル ドームリング = 639.0 kN/ケーブル

- 5) アンカープレートの汚れ、清掃、定着部のみぞぎをよく清掃し、緊張時の引張方向には保護板を設けるものとする。
- 6) 緊張は緊張計算に従って行い、その管理はコンクリート標準示方書に従って行う。荷重計の読み、PC鋼材の伸び量については、緊張管理データシートを監督員に提出するものとする。
- 7) 壁体には、円周方向と鉛直方向の2方向にPC鋼材が配置されており、その緊張順序は、鉛直方向を先に行い、次に円周方向を行うこととする。
- 8) 円周方向の緊張は各種の損失により一定値とはならない。したがって、緊張力が出来るだけ一様となるように数台の油圧ジャッキを用いてプレストレスの導入を行わなければならない。なお、PC鋼より線1ケーブルにつき、ジャッキ2台を使用すること。
- 9) 円周方向の緊張は、設計図書に示された平均緊張力を満足するようにセットロス後の端部、中央部および平均の緊張力を確認できる摩擦係数をパラメーターとした管理手法とする。

3.13 エアードーム工（空気膜型枠工）

- 1) 屋根工事は、空気膜とモルタルシェルを型枠支保工とするエアードーム工法により行うものとする。
- 2) エアードーム施工に当り、作業手順および内圧管理などの施工計画書をあらかじめ監督員に提出し、承諾を得るものとする。
- 3) エアードームの施工計画書には、下記事項を記載すること。
①空気膜材料、②モルタル強度、③内圧、④施工管理計画、⑤安全管理計画
- 4) エアードーム工法に使用する膜材は、試験成績書を提出して監督員の承諾を得ること。
- 5) エアードーム工法は下記の手順に従って行うこと。
①支承部アンカーボルトの組立て ⑦ラス網、溶接金網設置
②ワイヤーロープ等の設置 ⑧二次昇圧（1,800～2,400Pa）
③膜材設置（膜・補強バンドの設置） ⑨モルタル打設
④一次昇圧（1,000Pa程度） ⑩屋根鉄筋組立
⑤アンカーピン、丸鋼の設置 ⑪屋根コンクリート打設
⑥接着剤の塗布 ⑫エア一解放
- 6) 施工期間中、内圧は一定に保たなければならない。そのため、エアークンترلシステムは、異常時に自動で予備機へ切り替わるよう2系統化し、必ず非常用発電設備を設置しなければならない。

3.14 塗装工

- 1) 配水池内部の内面防触塗装は、ポリウレア樹脂（JWWA K 143-2004 適合品）以上とする。
- 2) 配水池外部の塗装は、複層仕上塗材RE（JIS A 6909 適合品）以上とし、上塗りは、水系ふっ素系つやあり以上とする。
- 3) 配水池屋根の防水は、アクリルゴム軽歩行用（JIS A 6021 適合品）以上とし、ドーム専用工法とする。

3.15 足場・支保工

- 1) 足場及び支保工は十分な支持力を有し、振動などで狂いが生じないよう堅固に設置し、その構造図及び計算書を監督員に提出し、承諾を得ること。
- 2) 足場は、手摺先行型枠組足場を標準とする。

3.16 付帯設備工

- 1) 各付帯設備（配管設備含む）の取付け位置や施工方法を施工計画書へ記載し、監督員の承諾を得なければならない。
- 2) 各設備（配管設備含む）の構造や仕様などについて承認図書としてまとめ、監督員に提出のうえ、承諾を得なければならない。
- 3) 避雷設備は、JIS A 4201「建築物等の雷保護（2003）」に準拠するものとする。

3.17 配管工事

1) 配管技能者

配管作業（継手接合を含む）に従事する技能者は、豊富な実務経験と知識を有し、熟練したものでなければならない。

2) 管布設工

- (1) 請負者は、監督員の承諾を得た管割図を竣工図へ加えるものとする。
- (2) 請負者は、容易に資材の確認が行えるように管資材配置図を作成するものとする。
- (3) 場内には既設管や電線管、ケーブルなど様々な地下埋設物があるため、これらに損傷を与え、運転に支障の無いよう細心の注意を払い、施工しなければならない。
- (4) 万一、既設管など地下埋設物を損傷させた場合、請負者の負担にて速やかに復旧させなければならない。
- (5) 管布設の平面位置および土被りは、設計図により正確に決定し、必要に応じて地下埋設物その他の障害物を確認し、監督員と協議のうえ、布設位置を決定しなければならない。
- (6) 管の据え付けに先立ち、十分管体検査を行い、亀裂、その他の欠陥のないことを確認しなければならない。
- (7) 管の吊り込みにあたって土留用切りばりをはずす場合、必ず立てますを組み、安全に行わなければならない。
- (8) 管の据え付けにあたっては、十分内部を清掃し、水平器型板水系等を使用し、中心線および高低を確認して移動しないよう胴締めを堅固に行い、据え付けなければならない。
- (9) 管の据え付けには、管に影響を与えないよう床付け面を仕上げ、必要に応じて砂を敷き、または枕木を並べる等の処置をしなければならない。
- (10) 一日の布設作業完了後は、管内端をふさがなければならない。管内には、ぼろ布、工具箱、矢板等を仮置きしてはならない。
- (11) その他必要事項は、「水道工事標準仕様書」によるものとする。

3) 管の切断

- (1) ダクタイル鋳鉄管などの管切断は、切断機で丁寧に行わなければならない。
- (2) 管の切断は、管に対して直角に行わなければならない。
- (3) 異形管は、切断してはならない。

4) 弁類据え付け工

弁類の据え付けは、前後の配管と側管の取り付け等に注意し、垂直または水平に据え付けなければならない。

据え付けに際しては、重量に見合ったクレーンまたは、チェンブロックを準備し、安全確実にいき、開閉軸の位置を考慮して方向を定めなければならない。

5) 異形管防護工

- (1) T字管、曲管は原則として、設計図による特殊押輪またはコンクリート防護等を施工しなければならない。
- (2) 前項以外の場合においても、監督員が必要と認めた場合は、適当な防護方法を行わなければならない。
- (3) 防護コンクリートの打設にあたっては、管の表面をよく洗浄し、型枠を設け所定の配筋を行い、入念にコンクリートを打設しなければならない。

6) 配管土工

- (1) 床付けの掘削にあつては、掘り過ぎのないように注意しなければならない。
もし掘り過ぎた場合は、請負者の負担で切込み砂利等を充填し、元地盤と同等以上に締め固めるものとする。
- (2) 工事の支障を及ぼす雨水、湧水等は適当な排水溝および排水溜を設け、ポンプ等により排除しなければならない。
- (3) 埋戻しは所定の土砂を用い、片埋めにならないように注意しながら、厚さ 30cm 以下ごとに十分締め固めなければならない。
- (4) 埋戻しに際しては、管その他の構造物に損害を与えたり、管の移動を生じたりしないように注意して行わなければならない。
- (5) 管の下端、側部および埋設物の交差個所の埋戻し、つき固めは特に入念に行い、沈下の生じないようにしなければならない。
- (6) 土留切りばり、管の据え付けの胴締め材は管に影響を与えないように取りはずし時期、方法を考慮して埋戻しを行わなければならない。

7) 発生品

- (1) 工事により生じた管弁類等の現場発生品（切管、撤去品等）については、数量・品目を確認し、所定の手続きにより整理をしておくこと。ただし、監督員の指示による場合はこの限りではない。
- (2) 発生品の保管は、その都度、監督員の指示を受けるものとする。
- (3) 発生品は、工事の完了日まで監督員の指示する場所で管理するものとする。

8) 水圧試験

配管終了後，原則として管内に充水し，管路として所定の圧力を保持する水圧試験を行わなければならない。

第4章 仮設

4.1 仮設計画

- 1) 工事着手にあたって現場をよく把握し、他工事請負業者とも十分協議のうえ、仮設計画書を作成提出し、監督員の承諾を受けること。
- 2) 仮設計画書は、前項の施工条件を満足する工事工程表、使用機械計画書、工事用道路、工事用電力および用水設備、排水設備、水替工等を添付すること。
- 3) 監督員が仮設工の必要箇所、体裁等について指示した場合、迅速に施工すること。
- 4) 仮設構造物は常時点検し、必要に応じて修理補強するとともに、その機能を十分発揮できるようにすること。

4.2 工事用道路

- 1) 工事用道路の補修費は、請負者が一切を負担するものとする。
- 2) 場内で使用する工事用道路は、当該工事の構造物はもちろん、将来設置予定の設備等を考慮し、他工事の請負業者とも十分協議の上仮設計画図に明示し、監督員の承諾を得ること。
- 3) 工事用道路は、工事期間中不陸なおし、補修、散水、排水等を行い、常に良好な状態に保つこと。
- 4) 請負者は、監督員の指示する場所に洗車設備を設備し、公道に出る前に必ず車両等を洗車および清掃し、路面を汚さないよう十分注意すること。

4.3 現場事務所

請負者は、現場近くに現場事務所を設置しなければならない。

第5章 特記事項

5.1 工事全般

1) 衛生管理

本施設は、飲料水を供給する事を目的としている施設であり、施工中の衛生管理には十分配慮しなければならない。

2) 施工上の注意

- (1) 本施設は、常時稼働状況にあり、運転停止が不可能であるため、これを配慮した施工計画ならびに施工としなければならない。
- (2) 工事施工に当っては、既設施設、現場付近の公共物、家屋等に損傷を与えない様に十分注意すると共に、付近の住民の協力が得られる様に誠実に工事を行わなければならない。
- (3) 工事用搬入路および残土搬出路として、一般道を用いるために、交通安全対策として注意表示板等の設置を行わなければならない。
- (4) 構造物の開口は図面に示された箇所以外に開けてはならない。開口を追加、移動する場合は、再度構造計算を請負者の責任により行い、安全性など十分に確認を行わなければならない。ただし、発注者側からの依頼の場合は、この限りではない。

3) 事故防止

- (1) 交通整理員（ガードマン）を配置するものとし、その配置場所の承諾を得た後、配置させ、事故等の防止に万全を期さなければならない。
- (2) 公道で交通止めを行う場合は、事前に情報版の設置および迂回案内板を設置するものとする。
- (3) 九州電力高圧送電線下で作業を行う場合は、工事着手前に「送電線路近接作業申請書」を提出し、立会確認を行うものとする。

4) 工事用電力

工事用電力は、監督員と協議のうえ、高圧線より分電した低圧受電設備を工事現場内に1ヶ所設以上設けるものとする。

5.2 監督員詰所

詰所内には、工事概要、実施工程表、現場組織表、天気図、その他必要事項を一目で理解できるよう作成し、掲示すること。

5.3 事業用自動車の利用

- 1) 本工事の実施に当たり、ダンプトラック等による工事用資材等の運搬をする場合、トラック協会加入車を優先的に使用すると共に、積載超過のないように注意すること。

- 2) 本工事の施工に当たって、土砂等の運搬が運送契約によって行われる場合、正規の運送免許を受けた者の車両に限って使用するよう努める。

5.4 過積載による違法運行の防止対策

- 1) 積載重量制限を越えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- 2) さし柵装着車、ダンプ規制法の表示番号等の不表示車（以下「不表示車」という。）等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- 3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- 4) 取引関係にあるダンプカー事業者が過積載を行い、またはさし柵装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する装置を講ずること。
- 5) 取引に当たって、ダンプカー事業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- 6) 骨材の購入等に当たって、骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。

5.5 排出ガス対策型建設機械の取り扱い

- 1) ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5Kw 以上 260Kw 以下）を搭載した建設機械（機種はバックホウ、トラクタショベル（車輪式）、ブルドーザ）を使用する場合は、原則として排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。
ただし、事務所管内のリース業者に在庫がない場合は通常型建設機械の使用を認めるものとする。
- 2) 排出ガス対策型建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

5.6 工事現場周辺環境の美化（イメージアップ）

- 1) 施工のために必要な仮設備のイメージアップ
用水・電力等の供給設備、仮囲い、バリケード、転落防止柵、工事標識、照明、現場事務所、水洗トイレ
- 2) イメージアップのために設置する施設
完成予想図、工法説明図、工事工程表、意見箱の設置等

5.7 産業廃棄物

現場において発生するアスファルト、コンクリート殻、ヘドロ等の処理に当たっては、その処分先について監督員の承諾を得て、施工計画書に記載すること。

5.8 工事月報

毎月始めに、前月の工事の進捗報告として「工事月報」を現場の進捗状況のわかる写真を添付して1部提出すること。

5.9 竣工図面

請負者は、竣工図面として、白焼図・同縮小版、各3部（観音開き）および竣工図 CAD データ、PDF データを収録した CD-R を作成し、監督員承諾のもと、提出すること。

5.10 その他

- 1) 上記以外の詳細的事項については、監督員と調整を行い、誠意をもって施工に努めること。
- 2) 水張試験の際には、事前に槽内を清掃し、満水後漏水確認をすること。清掃および水張試験に使用する水は支給するものとする。
- 3) 請負人は、ダンプトラックの運搬、トラッククレーンの運転及びポンプ類の運転等には極力騒音、振動の発生がないよう、その防止に努めなければならない。また、これらの機械からの排出ガスの減少に努めること。
- 4) 工事現場において、安全に関する巡視、点検、調査、工事地域内全般の監視あるいは連絡を行い、安全確保に努めなければならない。
- 5) 工事中における緊急活動を円滑にするため、事前に各関係先への連絡事項を関係者に周知徹底させておくと共に系統図を添付すること。

以上

電 氣 設 備 編

目 次

第1章	総 則	1
第1節	一般事項	1
第2章	負荷設備	12
第1節	概 要	12
第2節	機器仕様	12
第3節	工 事	14
第3章	計装設備	15
第1節	概 要	15
第2節	機器仕様	15
第3節	工 事	16
第4章	監視制御設備	17
第1節	概 要	17
第2節	機器仕様	17
第3節	工 事	18
第5章	撤去工事	19
第1節	概 要	19
第2節	撤去機器	19
第3節	工 事	19
第6章	防犯設備	20
第1節	概 要	20
第2節	機器仕様	20
第3節	工 事	22

第1章 総 則

第1節 一般事項

1. 1. 1. 概 要

本特記仕様書は、矢留配水池築造工事（電気設備）に適用するものであって、関係法規・一般仕様書・その他特別に定めるもののほかはすべて本特記仕様書に準拠し、監督員の指示により、施工に当たらなければならない。

1. 1. 2. 法規の適用

本工事に適用する規格ならびに工事基準は、特に記載しない事項については現行下記によること。

1. J I S（日本工業規格）
2. J E C（電気規格調査会・標準規格）
3. J E M（日本電機工業会・標準規格）
4. J C S（電線技術委員会・標準規格）
5. 電気設備技術基準（通省産業省令）
6. 電気設備工事共通仕様書（建設省営繕部監修・営繕協会編）
7. 水道工事標準仕様書（設備工事編）
8. その他この工事に関係ある法令・条例および規則等すべて適合しなければならない。

1. 1. 3. 届出・手続

本工事に必要な届出・手続等は請負者が代行し、これに要する費用はすべて請負者の負担とする。

1. 1. 4. 疑 義

工事施工上または製作上、不審の点あるいは設計図・仕様書等に疑義のある場合は監督員に申し出て、その指示に従う。

1. 1. 5. 軽微な変更

工事施工に際し、現場の収まり・もしくは取合上、機器の取付け位置または取付け工法等の軽微な変更は監督員の指示に従って行う。

この場合において請負金額の増減は行わない。

1. 1. 6. 機器および材料

1. この工事に使用する機器・材料は各仕様書および設計書に記載してあるものとし、現場搬入の都度監督員の検査を受け、これに合格したものを使用する。
2. 日本工業規格（以下 J I S 規格という）に制定されているものはこれに適合し、かつ電気用品取締規則の適用を受けるものは、形式承認済みのものを使用する。

1. 1. 7. 設計図書優先順位

設計図書優先順位は下記による。

1. 現場説明書および質疑応答
2. 監督員の指示
3. 本特記仕様書
4. 設計図
5. 設計書
6. 各共通仕様書
7. 各種標準仕様書および示方書

1. 1. 8. 疑義

工事仕様書と設計図の内容に疑義のある場合、全て本市上水道課と協議し、その指示に従うものとする。

1. 1. 9. 用地関係

1. 発注者が確保した用地内で本工事以外の事で請負者が使用する場合は、発注者の承諾を得て、工事完了後は原則として現形に復元すること。
2. 発注者が確保する以外で請負者が施工時必要とする工事用地等については、発注者と協議の上、請負者の責任と負担において確保しなければならない。

なお、この用地については、土地所有者および関係者との契約等を遵守しなければならない。

1. 1. 10. 施工計画

1. 請負者は契約締結後、速やかに施工計画書および全体工事工程表を監督員に提出しなければならない。なお、重要な変更が生じた場合には、変更施工計画書を提出すること。
2. 監督員が特に必要と認めて指示するものについては、予めその設計図書等を提出し、監督員の承諾を得なければならない。
3. 本工事の施工にあたり、請負者は設計図書並びにこの仕様書、工事請負契約書およびその他関連諸法令規則を遵守しなければならない。
4. 必要に応じて、各工種毎の具体的な計画を定めた工種別の施工計画を当該工事に先立ち作成し、監督員の承諾を得ること。

1. 1. 11. 変 更

設計図書については原則として変更は認めないものとするが、施設の目的達成のために必要な施設または工事の性質上当然必要とする事項については、監督員の承諾を得て、方式、製品等の部分的な変更ができるものとする。

この場合、機能および内容が現設計より下まわらないことを原則とし、請負者の責任において完備するものとする。また、変更内容、数量等は、変更図書として整理する。

1. 1. 12. 承諾図書

請負者は、材料および機器の購入については工事着手前に予め承諾図、検討書等を作成し、監督員の承諾を得るものとする。

1. 1. 13. 材料および機器

使用材料および機器はすべてそれぞれの用途に適合する欠点のない製品で、かつ、すべて新品とし、日本工業規格（JIS）日本農林規格（JAS）日本水道協会規格（JWWA）電気規格調査会規格（JEC）日本電気工業会標準（JEM）等の規格が定められているものは、これらの規格品を使用しなければならない。

規格品以外の製品を使用する場合は、規格値を下まわらないこととし、実績表、工法、仕様を明示の上、監督員の承諾を得なければならない。

なお、監督員が指示した場合は、使用材料および機器等の材料試験、または立会性能試験を行うものとする。

1. 1. 14. 電気保安技術者

請負者は、関係法令に基づき電気保安技術者等を定め、その他の主要な

使用人の経歴書および職務分担表を添えて届出なければならない。

1. 1. 15. 諸手続

請負者は、工事の施工に必要な関係諸官公署および他企業への諸手続きを迅速かつ確実にいき、その経過については、速やかに監督員に報告しなければならない。

1. 1. 16. 費用の負担

材料および工事の検査ならびに工事施工に伴う測量検査、試掘、諸手続きに必要な費用等、工事引渡しまでに要する経費はすべて請負者の負担とする。

1. 1. 17. 工事写真

工事写真は、工事名、撮影対象物、場所等の要項を記入の上提出する。

1. 着工時

敷地、全景2方向以上および境界等で、後日のため必要と思われる地点、監督員の指示する地点を着工後ただちに撮影する。

2. 工事中

主要部分および隠ぺいとなる箇所を、その都度撮影する。

3. 事故発生時

必要箇所をすべて撮影する。

カラー写真、写真データを各2部提出する。

4. 竣工時

本工事の対象機器すべて（発注図書記載）について撮影。4はすべてカラー写真、写真データを各2部提出（原版共）する。

1. 1. 18. 保証期間

本施設の保証期間は、正式引渡しの日より3年間とする。保証期間中に生じた設計、施工材質および構造上の欠陥によるすべての破損、故障等は請負者の負担にて速やかに補修、改造または取り替えを行うものとする。ただし、消耗品や監督員の誤操作および天災等の不測の事故に起因する場合は、この限りではないものとする。

1. 1. 19. 消耗品

消耗品については、本施設引渡し後1年間に必要とする数量以上とする。費用は、請負者の負担とする。

1. 1. 20. 提出書類

請負者は、次の書類を提出しなければならない。

ただし、下記以外の書類で、監督員より提出を求められたものについては、その都度速やかに提出しなければならない。

項 目	書 類 名	提出期限	備 考
工事着手時	着工届	契約日後 2週間以内	
	工事工程表（全体）	〃	
	現場代理人等通知書	〃	
	同上経歴書	〃	
	施工計画書	〃	
	職務分担通知書	〃	施工計画書に添付
	工事実施工程表	〃	バーチャート工程表不可
	現場組織表および緊急連絡先通知書	〃	
工 事 中 の 書 類	工事打合せ簿	その都度	
	工事日報	毎週・月末	
	週別または月別工程表	〃	
	工事進捗状況等	毎 月 末	
	施工設計図の承諾申請	その都度	
	使用材料承諾願	〃	
	各種検査試験成績書	〃	
	契約書に記載された書類	〃	
工事完了後 の書類	工事完了通知書	その都度	
	完了検査依頼書	〃	
	工事完成図書	完成検査日	
	工事記録写真帳	〃	
その他	各種保証書	その都度	合格認定通知後
	監督職員から要求された図書	〃	

(届出図書の部数は監督員との協議によるものとする)

1. 1. 21. 提出図書（詳細は監督員と協議のうえ決定する）

1. 施工承認申請図書

請負者は、工事施工に際しては、事前に施工承認申請図書により監督員の承諾を得てから着工すること。

(1) 既製品および機器類

(外形図、組立図、材質、製造者)	3部
(2) 施工計画書 (工程表を含む) (工事概要、現場組織、工程、仮設計画、 各種調査、施工方法、安全管理その他)	3部
(3) 検査要領書	3部
(4) 計算書、検討書 (施工承諾図書他)	3部
(5) その他必要な図書	3部

2. 完成図書

請負者は竣工に際して、完成図書として次のものを提出すること。

(1) 竣工図 (A 3、A 4 観音製本)	各 3部
(2) 変更図書および検討書	3部
(3) (1)、(2) の原図原稿	1部
(4) 試験成績書 (強度、品質)	1部
(5) 管理・出来形図	1部
(6) 材料搬入書類 (写真・伝票含む)	1部
(7) 機器取り扱い説明書	3部
(8) 単体機器試験成績書	1部
(9) 工事日報	1部
(10) 実施工程表、状況写真 (定点)	毎月 5部
(11) 完成写真帳	3部
(12) 工事写真帳	1部
(13) フィルム (ケース整理)	1式
(14) 承諾書類	1式
(15) 打合せ議事録	3部
(16) その他監督員の指示する図書	1式

以上について製本のとりまとめ書式は監督員の指示を受ける。

また、費用については請負者の負担とする。

1. 1. 2 2. 検査および試験

工事に使用する主要材料・機器（特に二次製品）の検査および試験は、下記により行うこと。

1. 立会検査および試験

指定主要材料・機器の検査および試験は、監督員の立会のもとで行うこと。検査を受ける必要のあるものについては、監督員が指示をする。ただし、監督員が認めた場合には、請負者が提示する検査（試験）成績表をもってこれに代用することができる。

2. 検査および試験の方法

検査および試験は、予め監督員の承諾を得た検査（試験）要領書に基づいて行う。

3. 検査および試験の省略

公的、またはこれに準ずる機関の発行した証明書等で成績が確認できる機材については、検査および試験を省略できる場合がある。

4. 経費の負担

工事に係る検査および試験の手続きは請負者において行い、これらに要する経費は請負者の負担とする。

1. 1. 2 3. 工事検査

工事中および工事完了後には、書類および現場検査を行う。その場合、要領書を作成し、監督員ならび検査員立会いの上実施するものとする。その結果、不良部分や改良を要する部分が生じた場合、速やかに改造するものとし、試験、検査および改造に要する経費はすべて請負者の負担とする。工事中において検査する必要性のあるものについては、監督員が工事中に指示をする。

1. 1. 2 4. 正式引渡し

工事竣工後、本施設を正式引渡しするものとする。工事竣工とは、工事概要に記載された工事範囲の工事をすべて完了し、竣工検査により合格が確認された時点とする。

1. 1. 25. 仮設工事等

1. 現場事務所、作業員詰所、機材置場等については、敷地状況、工事条件等十分に調査し、仮設計画書を作成の上、監督員の承諾を得ること。
2. 工事現場の周辺または工事の状況により仮囲い、足場等を設け安全作業管理に努めること。
3. 敷地周辺の交通量、交通規制、仮設配線等を十分配慮し、機械・資材等の搬入・搬出口を検討するとともに、必要に応じて交通整理員を配置するなど、交通の危険防止に対処すること。
4. 仮設（電気・水道・電話）等は請負者の負担とし、本施設との関係を十分考慮して設置すること。
5. 足場・栈橋・仮囲い等は、労働安全衛生法、建築基準法、建設工事公衆災害防止対策要綱その他関係法令等に従い、適切な材料および構造のものとする。
6. 工事中、公衆に影響を及ぼす行為（公害の発生や付近地権者との紛争を起こすような行為）のないよう十分な措置を講じなければならない。
7. 公道、構内道路等を工事車両で破損した場合は、監督員に報告の上速やかに補修を行うこと。

1. 1. 26. 他工事との関連

同敷地内で別途発注工事が進行中である場合、工事交錯が生じることがあるが、お互いに協調の精神に基づき協力し合い、事前に打合せを行うなど工事を円滑に遂行していかなければならない。

1. 1. 27. 仮設道路および仮設電気・水道・電話・用水

本工事に必要な仮設道路・仮設電気・仮設電話・仮設用水は監督員と協議の上、施工計画書を作成し、承諾を得るものとする。なお、これに係る経費は請負者の負担とする。

1. 1. 28. 事故処理

請負者は、工事によって発生した一切の事故について、その事故処理および補償費、すべての責任を負わなければならない。請負者は、事故が生じた場合は速やかに、その日時・場所・原因・状況・被害者氏名・応急処置・その後の対策等を監督員に報告し、書類としてまとめ提出する。

1. 1. 29. 工事関係資料

1. 工事施工中、監督員と協議等を行った重要な事項については、協議議事録を提出すること。
2. 請負者は、工事関係資料を他に公表または貸し出しをする場合は、監督員の許可を得ること。

1. 1. 30. 作業時間

1. 作業時間は、工事着工前に監督員と打合せを行い承諾を受けること。
2. 工事中に長期休暇の際は、緊急連絡体制を届け出ること。

1. 1. 31. 安全対策

1. 工事車両通行部で危険箇所と思われるところは、交通整理員を配置し、歩行者の安全に注意すると共に散水、清掃を行う。
2. 電気工事の重機災害および構造物からの転落防止に特に注意する。
3. 場内は、常に安全・点検を十分に行いながら工事を進める。
4. 請負者は常に安全訓練等を実施し、報告する。
5. 請負者は、工事中大型の重機および車輛等が公道を通行する際、通行量・有効時間帯・走行速度等についての規定をした安全対策綱を作成し承諾を受けるものとする。
6. 場内で土を仮置きする場合には、雨水等による土砂の流出防止対策を十分に行うこと。

1. 1. 32. 工事打合せ

1. 本工事に係わる担当者会議を行うものとし、これらの打合せ日時は、協議の上決定する。
2. 定例工程会議時に進捗工程表・進捗高・進捗状況がわかる定点写真等を用意すること。

1. 1. 33. 産廃処理

現場内で発生する一般廃棄物については、適切に処理を行うこととする。また、本工事で発生した建築廃材については、廃棄物処理および清掃に関する法律に従って処分を行い、マニフェストを提出できるように整理すること。

第2章 負荷設備

第1節 概 要

2. 1. 1. 概 要

本設備は配水池増設に伴い、電動弁等の増設、既設盤の機能増設工事を行うものである。

第2節 機器仕様

2. 2. 1. No.2 200V 動力主幹盤 (L-4) 機能増設

1. 数量 1 式
2. 形式 屋内自立閉鎖盤
3. 機能増設内容
 - 故障表示窓 2 個追加
 - MCCB 3P 50AF 1 個追加
 - 漏電継電器 1 個追加
 - 零相変圧器 1 個追加
 - その他必要なもの

2. 2. 2. 照明変圧器盤 (L-7) 機能増設

1. 数量 1 式
2. 形式 屋内自立閉鎖盤
3. 機能増設内容
 - 故障表示窓 2 個追加
 - MCCB 3P 50AF 1 個追加
 - 漏電継電器 1 個追加
 - 零相変圧器 1 個追加
 - その他必要なもの

2. 2. 3. No.2 配水池電動弁盤

1. 数量 1 面
2. 形式 屋外スタンド型
3. 寸法 設計図書を参照し、承諾図により決定する。
4. 主要器具
 - (1) 名称銘板 1 式

(2)	状態故障表示窓	6個
(3)	切替スイッチ(2点)	1個
(4)	操作スイッチ(3点)	1個
(5)	計装用変換器収納スペース	2箇所
(6)	水位指示計スペース	2箇所
(7)	開度指示計スペース	1箇所
(8)	押しボタンスイッチ	2個
(9)	ELCB 3P 50AF	1個
(10)	ELCB 2P 50AF	1個
(11)	MCCB 2P 30AF	2個
(12)	サーモ付きスペースヒータ	1式
(13)	盤内照明	1式
(14)	その他必要なもの	1式

2. 2. 4. No.2 配水池電動弁動力制御盤

1.	数量	1面
2.	形式	屋内壁掛け形
3.	寸法	設計図書を参照し、承諾図により決定する。
4.	主要器具	
(1)	名称銘板	1式
(2)	MCCB 3P 50AF	2個
(3)	MCCB 2P 30AF	1個
(4)	MCCB 2P 50AF	1個
(5)	コンセント	2個
(6)	地絡過電流継電器	3個
(7)	零相変圧器	3個
(8)	電磁接触器	2個
(9)	サーマルリレー	1個
(10)		状態故障表示窓 4個
(11)	操作スイッチ(3点)	1個
(12)	押しボタンスイッチ	2個
(13)	その他必要なもの	1式

2. 2. 5. 作業用電源箱

1.	数量	1式
2.	形式	屋外壁掛け形

3. 寸法 設計図書を参照し、承諾図により決定する。

4. 主要器具

(1) 名称銘板	1 式
(2) MCCB 3P 50AF	1 個
(3) MCCB 2P 30AF	1 個
(4) ELCB 2P 50AF	1 個
(5) コンセント	2 個
(6) その他必要なもの	1 式

第3節 工 事

2. 3. 1. 工事範囲

1. 第2節で明記した各機器の製作・据付工事。
2. 第2節で明記した各機器の機能増設工事。
3. 第2節で明記した各機器間の各種配線工事。地中埋設配線及び、架空配線工事を含む。
4. 該当機器の接地配線工事。
5. その他、上記に伴う諸工事。

第3章 計装設備

第1節 概 要

3. 1. 1. 概 要

本設備は配水池増設に伴い、計装機器等の増設、既設盤の機能増設工事を行うものである。

又、不要になる計装機器の撤去工事を行う。

第2節 機器仕様

3. 2. 1. 変換器収納箱 (KB-9) 機能増設

1. 数量 1 式
2. 形式 屋外スタンド形
3. 機能増設
ELCB 2P 50AF 1 個追加
コンセント 1 個追加
その他必要なもの

3. 2. 2. No.2 上部配水池水位計

1. 数量 1 式
2. 形式 投込式
3. 設置場所 検出器：屋外 配水池上部
変換器：No.2 配水池電動弁盤に収納
4. 主要器具
 - (1) 名称銘板 1 式
 - (2) 検出器 1 台
 - (3) 変換器 1 台
 - (4) 専用ケーブル 75m
 - (5) 指示計 (広角形) (0~6m) 1 個
 - (6) 警報設定器 1 式
 - (7) アレスタ 2 個
 - (8) 防波管 (別途)
 - (9) その他必要なもの 1 式

3. 2. 3. No.2 下部配水池水位計

1. 数量 1 式

- 2. 形式 投込式
- 3. 設置場所 検出器：屋内 配水池上部
変換器：No.2 配水池電動弁盤に収納
- 4. 主要器具
 - (1) 名称銘板 1 式
 - (2) 検出器 1 台
 - (3) 変換器 1 台
 - (4) 専用ケーブル 50m
 - (5) 指示計（広角形）（0～15m） 1 個
 - (6) 警報設定器 1 式
 - (7) アレスタ 2 個
 - (8) 防波管（別途）
 - (9) その他必要なもの 1 式

3. 2. 4. 配水池電動弁開度

- 1. 数量 1 式
- 2. 形式 ポテンション式（電動弁に付属）
- 3. 設置場所 検出器：屋外 ピット内
変換器：No.2 配水池電動弁盤に収納
- 4. 主要器具
 - (1) 名称銘板 1 式
 - (2) 検出器（別途）
 - (3) 指示計（広角形）（0～100%） 1 個
 - (4) アレスタ 2 個
 - (5) その他必要なもの 1 式

第3節 工 事

3. 3. 1. 工事範囲

- 1. 第2節で明記した各機器の製作・据付工事。
- 2. 第2節で明記した各機器間の各種配線工事。地中埋設配線及び、架空配線工事を含む。
- 3. 該当機器の接地配線工事。
- 4. その他、上記に伴う諸工事。

第4章 監視制御設備

第1節 概要

4.1.1. 概要

本設備は、配水池計装設備増設に伴い、既設監視制御装置等の機能増設を行い、既設同様の監視制御が行えるようにする。

第2節 機器仕様

4.2.1. 入出力制御盤 (X-0106.0206.0306) 機能増設

1. 数量 1 式

2. 機能増設内容

(1) 内容

配水池計装設備増設及び、機能増設に伴い、既設監視制御装置で既設同様に監視制御が行えるように機能増設を行う

(2) 入出力 I/O ユニット点数追加 1 式

入出力点数

D I	約 6 点
D O	約 3 点
A I	約 3 点 (2 点削除)
A O	約 0 点

(3) その他必要なもの 1 式

4.2.2. 中継端子盤 (TB1. TB2) 機能増設

1. 数量 1 式

2. 機能増設内容

計装設備の機能増設に伴い、既設同様に監視制御が行えるように、中継端子を機能増設する。

3. 機能増設部品

(1) 中継端子台追加 1 式

(2) その他必要なもの 1 式

3.2.4. 変換器盤 (TP1. TP2) 機能増設

1. 数量 1 式

2. 機能増設内容

計装設備の機能増設に伴い、第2章計器類の取付及び機能増設を行う。

3. その他必要なもの

4. 2. 3. 監視制御装置 機能増設

1. 数量 1 式

2. 機能増設内容

(1) 内容

配水池計装設備増設及び、機能増設に伴い、既設監視制御装置で既設同様に監視制御が行えるように、シンボル、操作画面、水位トレンド画面などの機能増設を行う

(2) 入出力 I/O ユニット点数追加 1 式

入出力点数

D I	約 6 点
D O	約 3 点
A I	約 3 点 (2 点削除)
A O	約 0 点

(3) その他必要なもの 1 式

第 3 節 工 事

4. 3. 1. 工事範囲

1. 第 2 節で明記した各機器の製作・据付工事。
2. 第 2 節で明記した各機器の機能増設工事。
3. 第 2 節で明記した各機器の配線工事。
4. 該当機器の接地配線工事。
5. その他上記に伴う諸工事。

第5章 撤去工事

第1節 概 要

5. 1. 1. 概 要

本設備は、配水池計装設備増設に伴い、不要になる機器及び配線配管工事の撤去を行うものである。

第2節 撤去機器

5. 2. 1. 撤去機器

- | | |
|--------------|----|
| 1. 急速系配水池水位計 | 1組 |
| 1. 緩速系配水池水位計 | 1組 |

第3節 工 事

5. 3. 1. 工事範囲

1. 第2節で明記した各機器の撤去工事。
2. 第2節で明記した各機器の配線撤去工事。
3. その他上記に伴う諸工事。

第6章 防犯設備

第1節 概 要

6. 1. 1. 概 要

本設備は配水池増設に伴い、配水施設の防犯設備の増設工事を行うものである。

第2節 機器仕様

6. 2. 1. 光コンバータ収納盤

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 4. 数量 | 1 面 |
| 5. 形式 | 屋外壁掛け形 |
| 6. 寸法 | 設計図書を参照し、承諾図により決定する。 |
| 7. 主要器具 | |
| (1) MCCB 2P 100V 30AF | 1 個 |
| (2) アレスタ | 1 個 |
| (3) 光コンバータ | 1 台 |
| (4) PoE インジェクタ | 1 台 |
| (5) 端子台 | 1 式 |
| (6) その他必要なもの | 1 式 |

6. 2. 2. 監視カメラ

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 数量 | 1 式 |
| 2. 形式 | 屋外型ドームハウジング収納 |
| 3. 寸法 | 設計図書を参照し、承諾図により決定する。 |
| 4. 主要器具 | |
| (1) 監視カメラ | 1 台 |
| 仕様：ズーム機能、回転台、端子台 | |
| (2) 屋外形ドームハウジング | 1 個 |
| (3) ハウジング取付金具 | 1 式 |
| (4) その他必要なもの | 1 式 |

6. 2. 3. 赤外線センサー受光器、投光器

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 5. 数量 | 1 式（屋外 50m用 17 組、屋外 100m用 1 組） |
| 6. 形式 | 屋外ポール取り付け |

7. 寸法 設計図書を参照し、承諾図により決定する。

8. 主要器具

- | | |
|----------------------------|------|
| (1) 赤外線センサー受光器、投光器 | 1 式 |
| 警戒距離 50m用 | 17 組 |
| 警戒距離 100m用 | 1 組 |
| (2) 取り付けポール (亜鉛メッキ H=1.0m) | 1 式 |
| (3) ポール用取付金具 | 1 式 |
| (4) その他必要なもの | 1 式 |

6. 2. 4. 監視警報装置電源盤機能増設

4. 数量 1 式

5. 機能増設内容

監視カメラ、赤外線センサーの増設に伴い、既設と合わせて監視が行えるように機能増設を行う。

6. 機能増設部品

- | | |
|--------------------|-----|
| (1) MCCB 2P 30AF | 1 個 |
| (2) 漏電継電器 | 1 個 |
| (3) 直流電源装置 100/24V | 1 台 |
| (4) 光コンバータ | 1 台 |
| (5) その他必要なもの | 1 式 |

第3節 工 事

6. 3. 1. 工事範囲

6. 第2節で明記した各機器の製作・据付工事。
7. 第2節で明記した各機器の機能増設工事。
8. 第2節で明記した各機器間の各種配線工事。地中埋設配線及び、架空配線工事を含む。
9. 該当機器の接地配線工事。
10. その他、上記に伴う諸工事。